

# 受動喫煙に関する都民の意識調査

## 調査結果報告書 【第1回】

令和2年8月



# 目 次

I	調査概要	1
	(1)調査目的	1
	(2)調査地域	1
	(3)調査対象	1
	(4)回収数	1
	(5)調査方法	1
	(6)調査期間	1
II	対象者属性	2
	(1)性別・年齢	2
	(2)居住地域	2
	(3)未既婚	3
	(4)子どもの有無	3
	(5)職業	3
III	調査項目	4
IV	質問事項と集計結果	5
	Q1 「たばこ(加熱式たばこ除く)」の喫煙の有無	5
	Q2 「加熱式たばこ」の喫煙の有無	6
	<参考> 「紙たばこ」「加熱式たばこ」喫煙状況	7
	Q3 禁煙意向の有無(紙たばこ)	8
	Q3 禁煙意向の有無(加熱式たばこ)	9
	<参考> 禁煙意向の有無(「紙たばこ」「加熱式たばこ」合算)	10
	Q3-1 禁煙意向の理由	11
	Q4 「受動喫煙」が健康に影響することについての認知	12
	Q5 「受動喫煙」の経験有無	13
	Q6 「受動喫煙」を経験した場所	14
	Q7 たばこの煙に対する考え方	15
	Q8 「加熱式たばこ」の受動喫煙リスク	16
	Q9 受動喫煙防止に関する新制度の認知	17
	Q10 「行政機関や病院などで屋内禁煙になったこと」の認知	18
	Q11 「保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙となったこと」の認知	19
	Q12 「飲食店の店頭に、喫煙可否などの表示が義務化されたこと」の認知	20
	Q13 飲食店の店頭で喫煙に関する表示を見た経験の有無	21
	Q14 飲食店の店頭に掲出されている喫煙に関する表示の参考度合い	22
	Q15 「飲食店は原則屋内禁煙になったこと」の認知	23
	Q16 「2人以上が利用する施設は原則屋内禁煙となったこと」の認知	24
	Q17 「法律や条例に違反した場合、指導や過料の対象になること」の認知	25
	Q18 見聞きした東京都の広報活動	26
	Q19 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価	27
	Q20 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価の理由	28
	Q21 「受動喫煙」防止の施策推進について、東京都への意見・要望	30
	<参考>調査票	33

# I 調査概要

## (1) 調査目的

受動喫煙防止対策を推進し、誰もが快適に過ごせる街を実現するため、改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例が2020年4月に全面施行された。

そこで、改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例の施行後における都民の新制度の認知度や都民の実態を把握し、今後の取組に活かすため調査を行う。

## (2) 調査地域

東京都

## (3) 調査対象

東京都内に住所を有する20歳～79歳の男女

## (4) 回収数

3,000件

## (5) 調査方法

インターネット調査

## (6) 調査期間

令和2年7月6日(月曜日)から令和2年7月10日(金曜日)まで

### \* 調査結果を見る上での注意事項

- ・ パーcentage表記は、小数点以下第2位を端数処理(四捨五入)しているため、各項目の合計が100%とならない場合がある。
- ・ 複数回答の質問の場合は、その回答比率の合計が100%とならない場合がある。
- ・ 回答別比率を合算した比率は、各項目の回答別人数を合算して求めているため、比率の内訳の合計と一致しない場合がある。
- ・ 本文中、数表及び図表に記載する「n」は、比率計算上の基数(標本数)である。
- ・ 調査票の選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合がある。

## II 対象者属性

令和2年1月現在の住民基本台帳による東京都の人口構成比に合わせて、性別・年齢別、居住地域別の割付を実施。

### (1) 性別・年齢

	回収数	%
全体	3,000	100.0
男性 20代	245	8.2
男性 30代	283	9.4
男性 40代	322	10.7
男性 50代	272	9.1
男性 60代	196	6.5
男性 70代	183	6.1
女性 20代	243	8.1
女性 30代	272	9.1
女性 40代	313	10.4
女性 50代	258	8.6
女性 60代	196	6.5
女性 70代	217	7.2

### (2) 居住地域

	回収数	%
全体	3,000	100.0
区中央部(千代田区、中央区、港区、文京区、台東区)	204	6.8
区南部(品川区、大田区)	250	8.3
区西南部(目黒区、世田谷区、渋谷区)	314	10.5
区西部(新宿区、中野区、杉並区)	283	9.4
区西北部(豊島区、北区、板橋区、練馬区)	428	14.3
区東北部(荒川区、足立区、葛飾区)	296	9.9
区東部(墨田区、江東区、江戸川区)	324	10.8
西多摩(青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町)	81	2.7
南多摩(八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市)	299	10.0
北多摩西部(立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市)	139	4.6
北多摩南部(武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市)	222	7.4
北多摩北部(小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市)	155	5.2
島しょ(大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村)	5	0.2

(3) 未既婚

	回収数	%
全体	3,000	100.0
未婚	1,322	44.1
既婚	1,678	55.9

(4) 子どもの有無

	回収数	%
全体	3,000	100.0
いる	1,430	47.7
いない	1,570	52.3

(5) 職業

	回収数	%
全体	3,000	100.0
会社員(事務系)	695	23.2
会社員(技術系)	313	10.4
会社員(その他)	297	9.9
経営者・役員	58	1.9
自営業	144	4.8
自由業	93	3.1
公務員	62	2.1
専業主婦(主夫)	484	16.1
パート・アルバイト	373	12.4
学生	74	2.5
その他	18	0.6
無職	389	13.0

### Ⅲ 調査項目

Q1 「たばこ(加熱式たばこ除く)」の喫煙の有無

Q2 「加熱式たばこ」の喫煙の有無

<参考> 「紙たばこ」「加熱式たばこ」喫煙状況

Q3 禁煙意向の有無(紙たばこ)

Q3 禁煙意向の有無(加熱式たばこ)

<参考> 禁煙意向の有無(「紙たばこ」「加熱式たばこ」合算)

Q3-1 禁煙意向の理由

Q4 「受動喫煙」が健康に影響することについての認知

Q5 「受動喫煙」の経験有無

Q6 「受動喫煙」を経験した場所

Q7 たばこの煙に対する考え方

Q8 「加熱式たばこ」の受動喫煙リスク

Q9 受動喫煙防止に関する新制度の認知

Q10 「行政機関や病院などで屋内禁煙になったこと」の認知

Q11 「保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙となったこと」の認知

Q12 「飲食店の店頭に、喫煙可否などの表示が義務化されたこと」の認知

Q13 飲食店の店頭で喫煙に関する表示を見た経験の有無

Q14 飲食店の店頭に掲出されている喫煙に関する表示の参考度合い

Q15 「飲食店は原則屋内禁煙になったこと」の認知

Q16 「2人以上が利用する施設は原則屋内禁煙となったこと」の認知

Q17 「法律や条例に違反した場合、指導や過料の対象になること」の認知

Q18 見聞きした東京都の広報活動

Q19 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価

Q20 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価の理由

Q21 「受動喫煙」防止の施策推進について、東京都への意見・要望

## IV 質問事項と集計結果

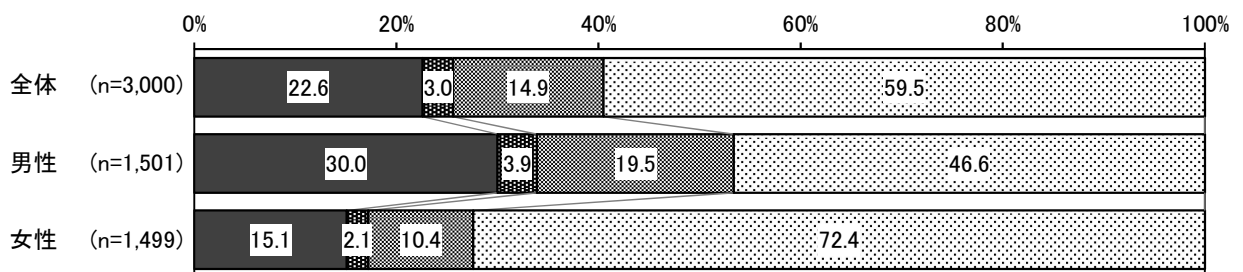
### Q1 「たばこ(加熱式たばこ除く)」の喫煙の有無

Q1 あなたは、「たばこ(加熱式たばこ※を除く。紙巻きたばこ、葉巻、水たばこ等)」を吸いますか。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。  
例：アイコス、グロー、プルーム・テック、パルズ等(電子タバコは含みません)

- ・全体で見ると、「たばこ(加熱式たばこ除く)」(以降「紙たばこ」と表記)の喫煙状況については、「吸わない」が全体の59.5%を占めており、最も多い。
- ・男女別に見ると、「毎日吸っている」は男性が30.0%、女性が15.1%となっており、約2倍の差となっている。
- ・性年代別に見た場合、「毎日吸っている」は男性40代で39.1%と最も高い。

■毎日吸っている ■ときどき吸う日がある ■以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない □吸わない



	全体	毎日吸っている	ときどき吸う日がある	以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	吸わない
全体	3,000	22.6	3.0	14.9	59.5
男性	1,501	30.0	3.9	19.5	46.6
女性	1,499	15.1	2.1	10.4	72.4
男性20代	245	25.7	7.8	5.7	60.8
男性30代	283	30.0	5.3	12.7	51.9
男性40代	322	39.1	3.1	14.9	42.9
男性50代	272	36.8	2.2	23.9	37.1
男性60代	196	24.0	3.6	33.7	38.8
男性70代	183	16.4	1.1	34.4	48.1
女性20代	243	17.3	5.8	2.1	74.9
女性30代	272	11.8	2.2	9.2	76.8
女性40代	313	19.8	2.9	13.7	63.6
女性50代	258	17.1	0.4	12.8	69.8
女性60代	196	14.8	0.5	14.8	69.9
女性70代	217	8.3	-	9.7	82.0
(※)喫煙者	805	84.2	11.2	3.0	1.6
(※)非喫煙者	2,195	-	-	19.3	80.7
(※)喫煙者×受動喫煙あり	618	84.6	11.0	3.1	1.3
(※)喫煙者×受動喫煙なし	187	82.9	11.8	2.7	2.7
(※)非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	-	-	21.8	78.2
(※)非喫煙者×受動喫煙なし	968	-	-	16.2	83.8

【比率の差】 n=30以上  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

※ 表における喫煙者、非喫煙者の定義については、7ページを参照。(以降、Q2からQ19の表においても同様。)

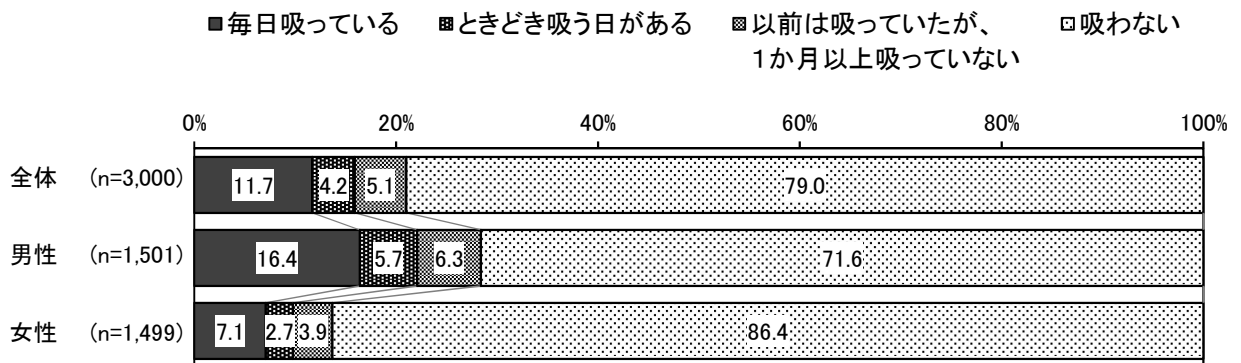
表における受動喫煙あり、受動喫煙なしの定義については、13ページを参照。(以降、Q2からQ19の表においても同様。)

## Q2 「加熱式たばこ」の喫煙の有無

Q2 あなたは、「加熱式たばこ<sup>※</sup>」を吸いますか。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。  
例：アイコス、グロー、プルーム・テック、パルズ等（電子タバコは含みません）

- ・全体で見ると、「加熱式たばこ」の喫煙状況については、「吸わない」が79.0%と最も多い。
- ・「毎日吸っている」は11.7%、「ときどき吸う日がある」は4.2%で、「加熱式たばこ」の喫煙者の割合は15.9%であり、「紙たばこ」の喫煙者の割合（25.6%）より少ない。
- ・男女別に見ると、男性の方が喫煙者の割合が2倍以上高くなっている。また、「毎日吸っている」は男性では40代（23.6%）が最も高く、女性では20代（13.6%）が最も高い。



	全体	毎日吸っている	ときどき吸う日がある	以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	吸わない
全体	3,000	11.7	4.2	5.1	79.0
男性	1,501	16.4	5.7	6.3	71.6
女性	1,499	7.1	2.7	3.9	86.4
男性20代	245	19.2	8.6	5.3	66.9
男性30代	283	21.9	7.4	4.6	66.1
男性40代	322	23.6	4.7	7.1	64.6
男性50代	272	11.8	5.9	6.3	76.1
男性60代	196	10.2	5.6	12.8	71.4
男性70代	183	4.9	1.1	2.2	91.8
女性20代	243	13.6	4.9	1.6	79.8
女性30代	272	8.1	1.5	3.3	87.1
女性40代	313	9.3	4.8	5.4	80.5
女性50代	258	5.0	1.9	5.8	87.2
女性60代	196	4.1	-	4.6	91.3
女性70代	217	0.5	1.8	1.8	95.9
喫煙者	805	43.7	15.7	6.5	34.2
非喫煙者	2,195	-	-	4.6	95.4
喫煙者×受動喫煙あり	618	48.4	15.0	6.8	29.8
喫煙者×受動喫煙なし	187	28.3	17.6	5.3	48.7
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	-	-	5.9	94.1
非喫煙者×受動喫煙なし	968	-	-	2.9	97.1

【比率の差】 n=30以上  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

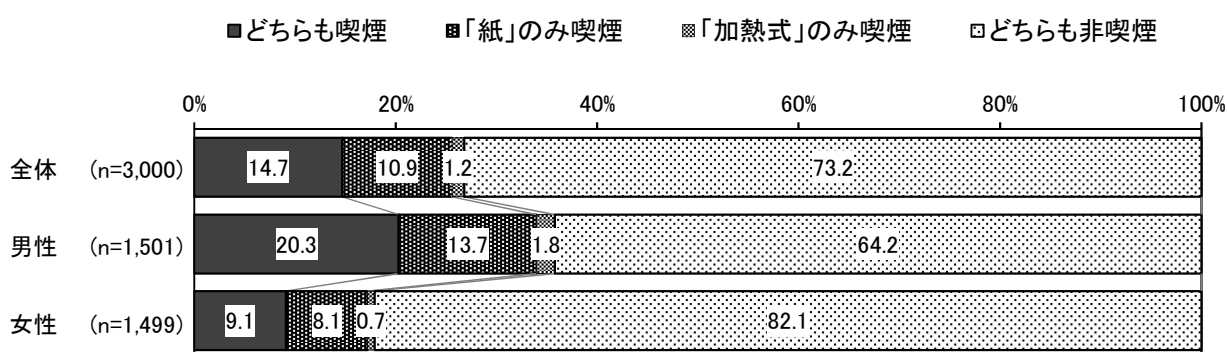
## <参考>「紙たばこ」「加熱式たばこ」喫煙状況

Q1、Q2で聴取した「紙たばこ」「加熱式たばこ」の喫煙状況から、「どちらも喫煙」「紙たばこのみ喫煙」「加熱式たばこのみ喫煙」「どちらも非喫煙」と4分類しています。

(「喫煙」は「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」、「非喫煙」は「以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない」「吸わない」として集計)

※本報告書において、「どちらも喫煙」14.7%、「紙たばこのみ喫煙」10.9%、「加熱式たばこのみ喫煙」1.2%の合計26.8%を「喫煙者」とし、「どちらも非喫煙」73.2%を「非喫煙者」とします。

- ・ 全体で見ると、「どちらも非喫煙」の回答割合が73.2%と最も多い。
- ・ 喫煙者(805人)の中では、「どちらも喫煙」が54.8%と最も多く、次いで「紙たばこのみ喫煙」が40.6%となっており、「加熱式たばこのみ喫煙」は4.6%と少ない。
- ・ 性年代別で見ると、「どちらも喫煙」は男女ともに20代で最も多くなっている。



	全体	どちらも喫煙	「紙」のみ喫煙	「加熱式」のみ喫煙	どちらも非喫煙
全体	3,000	14.7	10.9	1.2	73.2
男性	1,501	20.3	13.7	1.8	64.2
女性	1,499	9.1	8.1	0.7	82.1
男性20代	245	27.3	6.1	0.4	66.1
男性30代	283	26.5	8.8	2.8	61.8
男性40代	322	26.4	15.8	1.9	55.9
男性50代	272	15.4	23.5	2.2	58.8
男性60代	196	13.8	13.8	2.0	70.4
男性70代	183	4.9	12.6	1.1	81.4
女性20代	243	18.1	4.9	0.4	76.5
女性30代	272	9.2	4.8	0.4	85.7
女性40代	313	12.5	10.2	1.6	75.7
女性50代	258	6.6	10.9	0.4	82.2
女性60代	196	3.6	11.7	0.5	84.2
女性70代	217	1.8	6.5	0.5	91.2
喫煙者	805	54.8	40.6	4.6	-
非喫煙者	2,195	-	-	-	100.0
喫煙者×受動喫煙あり	618	59.1	36.6	4.4	-
喫煙者×受動喫煙なし	187	40.6	54.0	5.3	-
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	-	-	-	100.0
非喫煙者×受動喫煙なし	968	-	-	-	100.0

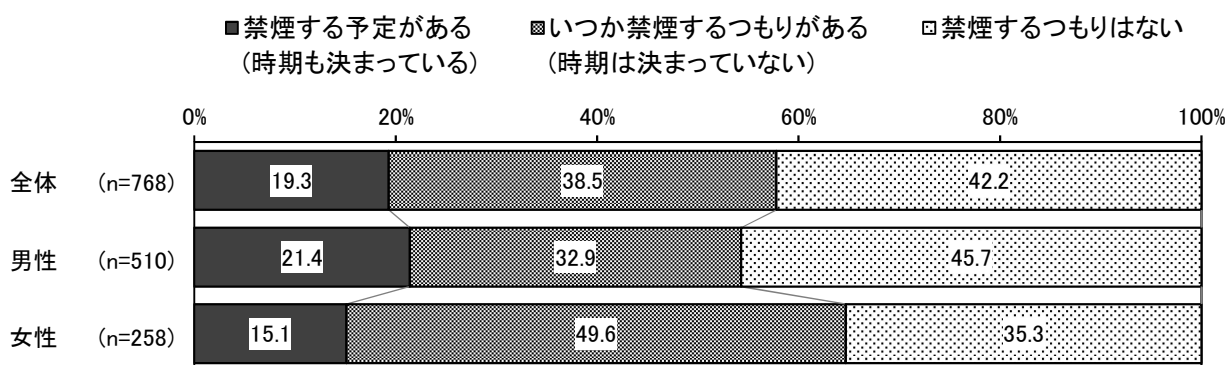
【比率の差】 n=30以上	
全体 +10ポイント	■
全体 +5ポイント	▒
全体 -5ポイント	▓
全体 -10ポイント	□

### Q3 禁煙意向の有無(紙たばこ)

Q3 「紙たばこ」を「毎日吸っている」または「ときどき吸う日がある」と回答した方にお尋ねします。  
あなたは、今後、禁煙するつもりはありますか。

- ・全体で見ると、「禁煙する予定がある」と「いつか禁煙するつもりがある」の合計は57.8%となっており、6割近くの人に禁煙の意向がある結果となっている。
- ・男女別に見ると、男性では「禁煙するつもりはない」が45.7%と最も多く、特に50代～70代では50%以上となっている。女性では「いつか禁煙するつもりがある」が49.6%と最も多く、特に20代では66.1%と他の年代と比べて高くなっている。
- ・受動喫煙の経験がある人の方が、ない人よりも禁煙意向が高い。

※<回答者> Q1において「紙たばこ」を「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」と回答した人



	全体	禁煙する予定がある (時期も決まっている)	いつか禁煙する つもりがある (時期は決まっていない)	禁煙する つもりはない
全体	768	19.3	38.5	42.2
男性	510	21.4	32.9	45.7
女性	258	15.1	49.6	35.3
男性20代	82	32.9	41.5	25.6
男性30代	100	30.0	30.0	40.0
男性40代	136	26.5	26.5	47.1
男性50代	106	11.3	32.1	56.6
男性60代	54	3.7	38.9	57.4
男性70代	32	6.3	40.6	53.1
女性20代	56	17.9	66.1	16.1
女性30代	38	18.4	44.7	36.8
女性40代	71	15.5	42.3	42.3
女性50代	45	6.7	53.3	40.0
女性60代	30	23.3	40.0	36.7
女性70代	18	5.6	44.4	50.0
喫煙者	768	19.3	38.5	42.2
非喫煙者	-	-	-	-
喫煙者×受動喫煙あり	591	21.2	39.8	39.1
喫煙者×受動喫煙なし	177	13.0	34.5	52.5
非喫煙者×受動喫煙あり	-	-	-	-
非喫煙者×受動喫煙なし	-	-	-	-

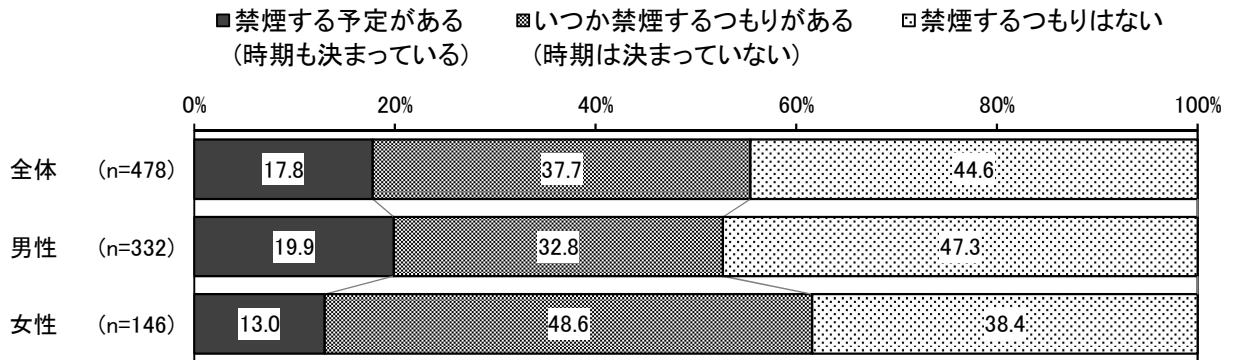
【比率の差】 n=30以上  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

### Q3 禁煙意向の有無(加熱式たばこ)

Q3 「加熱式たばこ」を「毎日吸っている」または「ときどき吸う日がある」と回答した方にお尋ねします。  
あなたは、今後、禁煙するつもりはありますか。

- ・ 全体で見ると、「禁煙する予定がある」と「いつか禁煙するつもりがある」の合計は55.4%となっており、「紙たばこ」と比べて禁煙意向はやや低くなっている。
- ・ 男女別に見ると、男性では「禁煙するつもりはない」が47.3%と最も多く、特に60代では60%を超えて高くなっている。女性では「いつか禁煙するつもりがある」が48.6%と最も多い。
- ・ 受動喫煙の経験がある人の方が、ない人よりも禁煙意向が高い。

※〈回答者〉 Q2において「加熱式たばこ」を「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」と回答した人



	全体	禁煙する予定がある (時期も決まっている)	いつか禁煙する つもりがある (時期は決まっていない)	禁煙する つもりはない
全体	478	17.8	37.7	44.6
男性	332	19.9	32.8	47.3
女性	146	13.0	48.6	38.4
男性20代	68	36.8	32.4	30.9
男性30代	83	28.9	32.5	38.6
男性40代	91	13.2	29.7	57.1
男性50代	48	8.3	35.4	56.3
男性60代	31	-	32.3	67.7
男性70代	11	9.1	54.5	36.4
女性20代	45	13.3	68.9	17.8
女性30代	26	23.1	30.8	46.2
女性40代	44	11.4	52.3	36.4
女性50代	18	-	33.3	66.7
女性60代	8	12.5	12.5	75.0
女性70代	5	20.0	40.0	40.0
喫煙者	478	17.8	37.7	44.6
非喫煙者	-	-	-	-
喫煙者×受動喫煙あり	392	19.4	37.8	42.9
喫煙者×受動喫煙なし	86	10.5	37.2	52.3
非喫煙者×受動喫煙あり	-	-	-	-
非喫煙者×受動喫煙なし	-	-	-	-

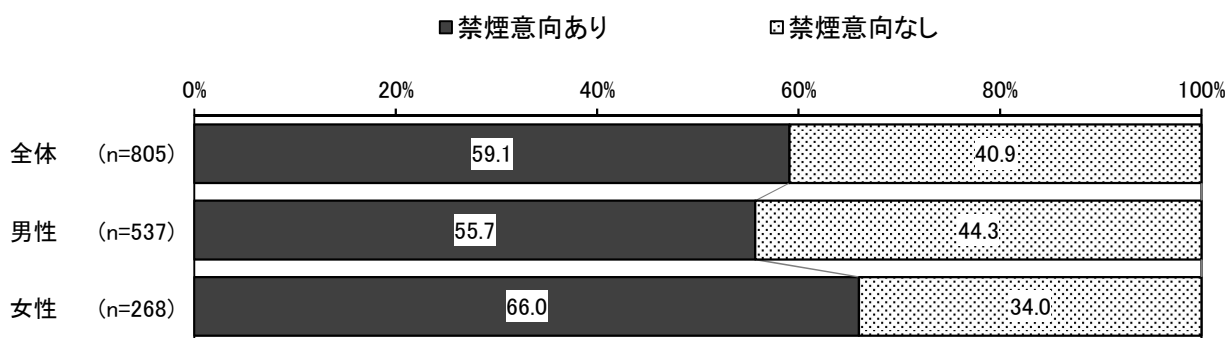
【比率の差 n=30以上】  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

## <参考> 禁煙意向の有無(「紙たばこ」「加熱式たばこ」合算)

Q3で聴取した「紙たばこ」「加熱式たばこ」それぞれの禁煙意向の有無から、「禁煙意向あり」「禁煙意向なし」の2つに分類しています。

「禁煙意向あり」は「紙たばこ」「加熱式たばこ」のいずれか又は両方に「禁煙する予定がある」「いつか禁煙するつもりがある」と回答した者。「禁煙意向なし」は「紙たばこ」「加熱式たばこ」のいずれも「禁煙するつもりはない」と回答した者として集計。

- ・ 全体で見ると、「禁煙意向あり」は59.1%となっている。
- ・ 男女別に見ると、「禁煙意向あり」は男性では55.7%、女性では66.0%と、女性の方が10.3ポイント高い。
- ・ 受動喫煙の経験がある人の方が、ない人よりも禁煙意向が高い。



	全体	禁煙意向あり	禁煙意向なし
全体	805	59.1	40.9
男性	537	55.7	44.3
女性	268	66.0	34.0
男性20代	83	73.5	26.5
男性30代	108	62.0	38.0
男性40代	142	53.5	46.5
男性50代	112	46.4	53.6
男性60代	58	44.8	55.2
男性70代	34	50.0	50.0
女性20代	57	86.0	14.0
女性30代	39	69.2	30.8
女性40代	76	59.2	40.8
女性50代	46	58.7	41.3
女性60代	31	61.3	38.7
女性70代	19	52.6	47.4
喫煙者	805	59.1	40.9
非喫煙者	-	-	-
喫煙者×受動喫煙あり	618	61.2	38.8
喫煙者×受動喫煙なし	187	52.4	47.6
非喫煙者×受動喫煙あり	-	-	-
非喫煙者×受動喫煙なし	-	-	-

【比率の差】 n=30以上	
全体 +10ポイント	■
全体 +5ポイント	▨
全体 -5ポイント	▧
全体 -10ポイント	▩

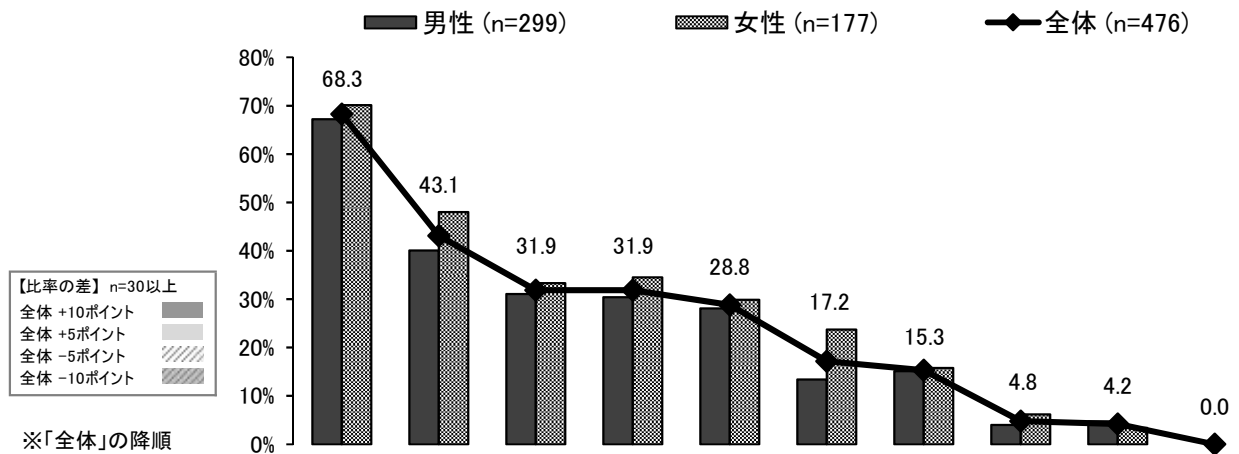
### Q3-1 禁煙意向の理由

Q3-1 「禁煙する予定がある(時期も決まっている)」または「いつか禁煙するつもりがある(時期は決まっていない)」と回答した方にお尋ねします。

禁煙しようと思う理由は何ですか。あてはまるものを全てお選びください。(いくつでも)

- ・ 禁煙意向の理由として、全体で最も多いのは「自分の健康のため」68.3%、次いで「たばこ代が高いため」43.1%、「法律・条例が改正され、屋内が原則禁煙となったため」と「喫煙できる場所が減ったため」がそれぞれ31.9%と続いている。
- ・ 男女別に見ると、「職場で禁煙を求められたため」以外の項目で、男性よりも女性の方が回答割合が高く、特に「においが気になるため」は女性の方が10.3ポイント高い。

※<回答者> Q3において「紙たばこ」「加熱式たばこ」のいずれかまたは両方で「禁煙する予定がある」「いつか禁煙するつもりがある」と回答した人



※「全体」の降順

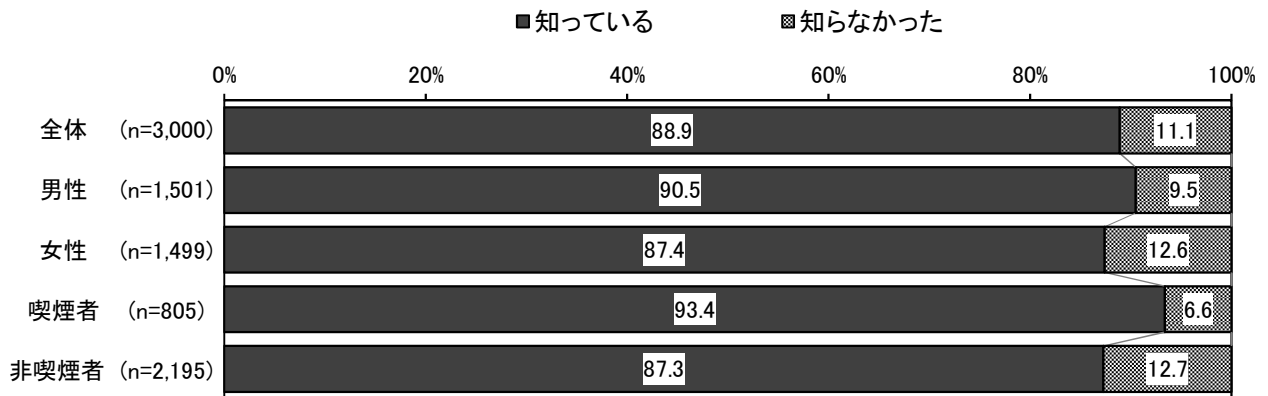
	全体	自分の健康のため	たばこ代が高いため	法律・条例が改正され、屋内が原則禁煙となったため	喫煙できる場所が減ったため	家族・パートナーの健康のため	においが気になるため	家族・パートナーにやめるように言われたため	妊娠した・子どもが産まれる(産まれた)ため	職場で禁煙を求められたため	その他
全体	476	68.3	43.1	31.9	31.9	28.8	17.2	15.3	4.8	4.2	-
男性	299	67.2	40.1	31.1	30.4	28.1	13.4	15.1	4.0	4.7	-
女性	177	70.1	48.0	33.3	34.5	29.9	23.7	15.8	6.2	3.4	-
男性20代	61	75.4	23.0	41.0	21.3	39.3	8.2	23.0	8.2	8.2	-
男性30代	67	61.2	32.8	29.9	19.4	26.9	13.4	17.9	10.4	4.5	-
男性40代	76	73.7	47.4	31.6	40.8	28.9	11.8	13.2	-	5.3	-
男性50代	52	57.7	50.0	26.9	28.8	15.4	15.4	3.8	-	3.8	-
男性60代	26	65.4	61.5	15.4	42.3	23.1	19.2	19.2	-	-	-
男性70代	17	64.7	35.3	35.3	47.1	35.3	23.5	11.8	-	-	-
女性20代	49	77.6	44.9	42.9	30.6	49.0	12.2	38.8	18.4	6.1	-
女性30代	27	77.8	29.6	29.6	25.9	33.3	18.5	11.1	3.7	3.7	-
女性40代	45	64.4	53.3	28.9	40.0	26.7	26.7	2.2	2.2	2.2	-
女性50代	27	63.0	70.4	33.3	33.3	18.5	37.0	11.1	-	3.7	-
女性60代	19	73.7	31.6	21.1	31.6	5.3	21.1	5.3	-	-	-
女性70代	10	50.0	60.0	40.0	60.0	20.0	50.0	10.0	-	-	-
喫煙者	476	68.3	43.1	31.9	31.9	28.8	17.2	15.3	4.8	4.2	-
非喫煙者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
喫煙者×受動喫煙あり	378	70.1	41.5	36.5	33.6	31.2	17.5	18.0	6.1	5.0	-
喫煙者×受動喫煙なし	98	61.2	49.0	14.3	25.5	19.4	16.3	5.1	-	1.0	-
非喫煙者×受動喫煙あり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非喫煙者×受動喫煙なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

#### Q4 「受動喫煙」が健康に影響することについての認知

Q4 あなたは受動喫煙<sup>※</sup>が健康に影響することを知っていますか。

※「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といいます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

- ・「受動喫煙」が健康に影響することについては、全体では約9割の人が認知している。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者が93.4%、非喫煙煙者が87.3%と、喫煙者の方が認知率が6.1ポイント高い。
- ・受動喫煙の経験がある人の方が、ない人よりも認知率が高くなっている。



	全体	知っている	知らなかった
全体	3,000	88.9	11.1
男性	1,501	90.5	9.5
女性	1,499	87.4	12.6
男性20代	245	89.0	11.0
男性30代	283	87.3	12.7
男性40代	322	90.1	9.9
男性50代	272	89.3	10.7
男性60代	196	93.4	6.6
男性70代	183	96.7	3.3
女性20代	243	80.7	19.3
女性30代	272	84.9	15.1
女性40代	313	85.6	14.4
女性50代	258	92.2	7.8
女性60代	196	88.8	11.2
女性70代	217	93.5	6.5
喫煙者	805	93.4	6.6
非喫煙者	2,195	87.3	12.7
喫煙者×受動喫煙あり	618	97.7	2.3
喫煙者×受動喫煙なし	187	79.1	20.9
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	95.9	4.1
非喫煙者×受動喫煙なし	968	76.3	23.7

【比率の差】 n=30以上  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

## Q5 「受動喫煙」の経験有無

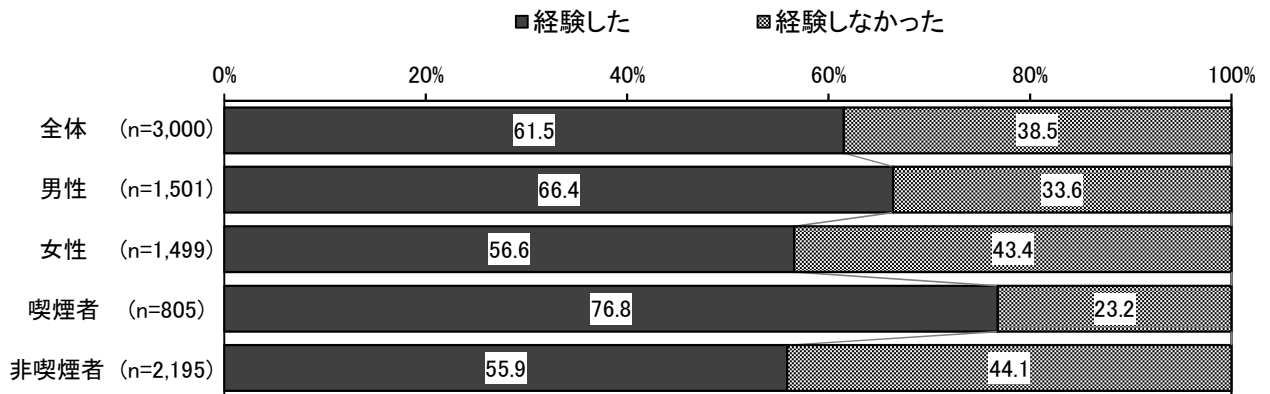
Q5 受動喫煙※とは、「室内またはこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされること」をいいます。あなたは、おおよそ1年の間に受動喫煙を経験しましたか。

※「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といえます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

※本報告書において、経験したと回答した人を「受動喫煙の経験がある人」、経験しなかったと回答した人を「受動喫煙の経験がない人」とします。

また、表上、経験したと回答した人を「受動喫煙あり」、経験しなかったと回答した人を「受動喫煙なし」と表記します。

- ・全体で見ると、おおよそ1年の間に約6割の人が「受動喫煙」を経験している。
- ・男女別に見ると、女性よりも男性の方が「経験した」割合が高い。性年代別に見ると、「経験した」割合は、男性40代(73.6%)が最も高く、女性70代(39.2%)が最も低い。
- ・喫煙状況別に見ると、「経験した」の回答は、非喫煙者55.9%に対し、喫煙者は76.8%と20.9ポイント高くなっている。



	全体	経験した	経験しなかった
全体	3,000	61.5	38.5
男性	1,501	66.4	33.6
女性	1,499	56.6	43.4
男性20代	245	66.9	33.1
男性30代	283	69.3	30.7
男性40代	322	73.6	26.4
男性50代	272	64.3	35.7
男性60代	196	62.8	37.2
男性70代	183	55.7	44.3
女性20代	243	68.7	31.3
女性30代	272	61.4	38.6
女性40代	313	64.5	35.5
女性50代	258	51.9	48.1
女性60代	196	47.4	52.6
女性70代	217	39.2	60.8
喫煙者	805	76.8	23.2
非喫煙者	2,195	55.9	44.1
喫煙者 × 受動喫煙あり	618	100.0	-
喫煙者 × 受動喫煙なし	187	-	100.0
非喫煙者 × 受動喫煙あり	1,227	100.0	-
非喫煙者 × 受動喫煙なし	968	-	100.0

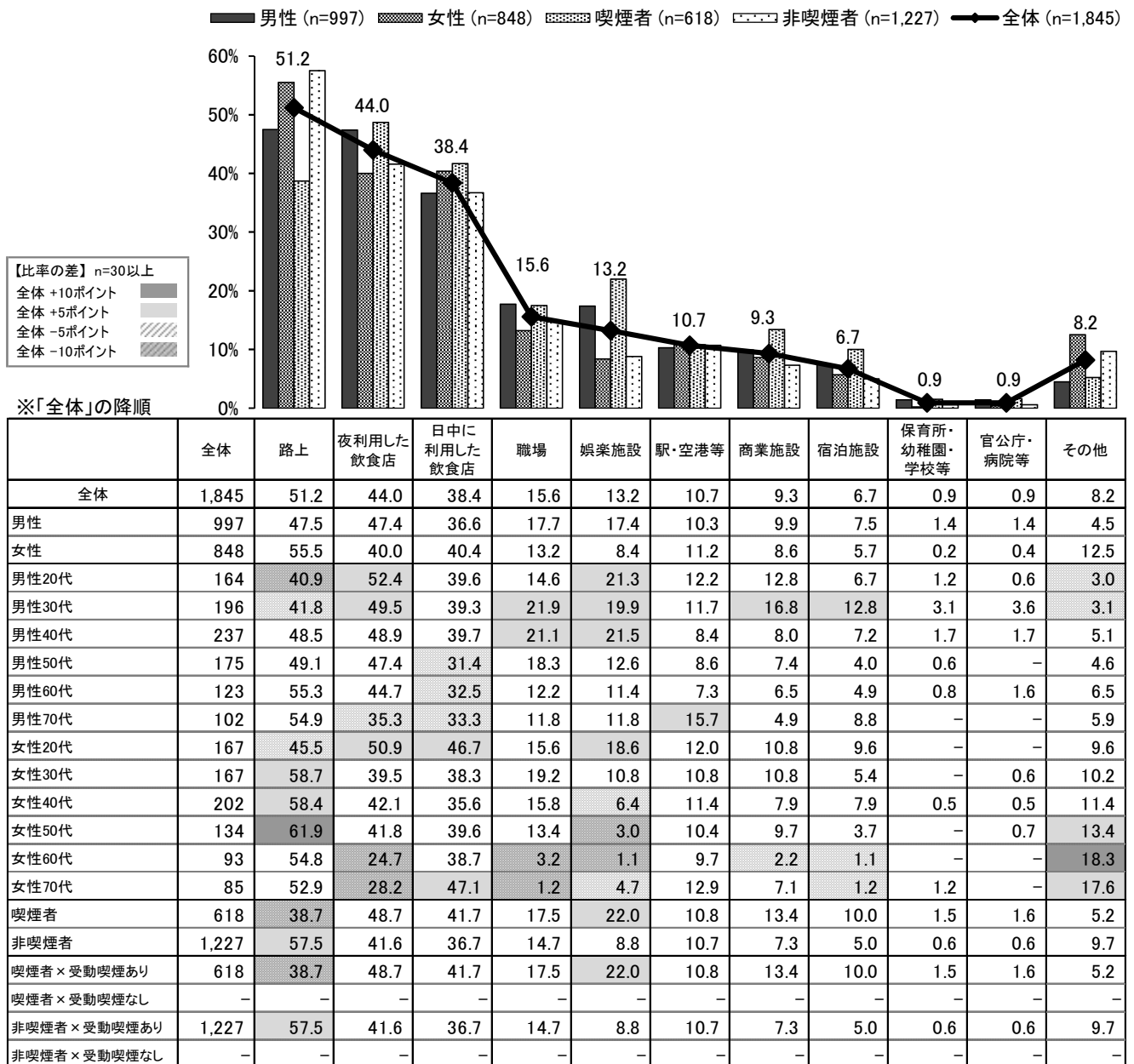
【比率の差】 n=30以上  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

## Q6 「受動喫煙」を経験した場所

Q6 Q5において、おおよそ1年の間に受動喫煙を「経験した」と回答した方(61.5%)にお尋ねします。  
どこで受動喫煙を経験しましたか。(いくつでも)

- ・「受動喫煙」を経験した場所として、全体で最も多いのは「路上」51.2%、次いで「夜利用した飲食店」44.0%、「日中に利用した飲食店」38.4%と続いている。
- ・「路上」での受動喫煙経験に関しては、「喫煙者」が38.7%、「非喫煙者」が57.5%と、「非喫煙者」の方が18.8ポイント高くなっている。
- ・「その他」としては、「自宅(部屋・ベランダなど)」「喫煙所・喫煙エリア」「近隣からの煙」「車中」などが見られた。

※〈回答者〉 Q5においておおよそ1年の間に受動喫煙を「経験した」と回答した人(61.5%)

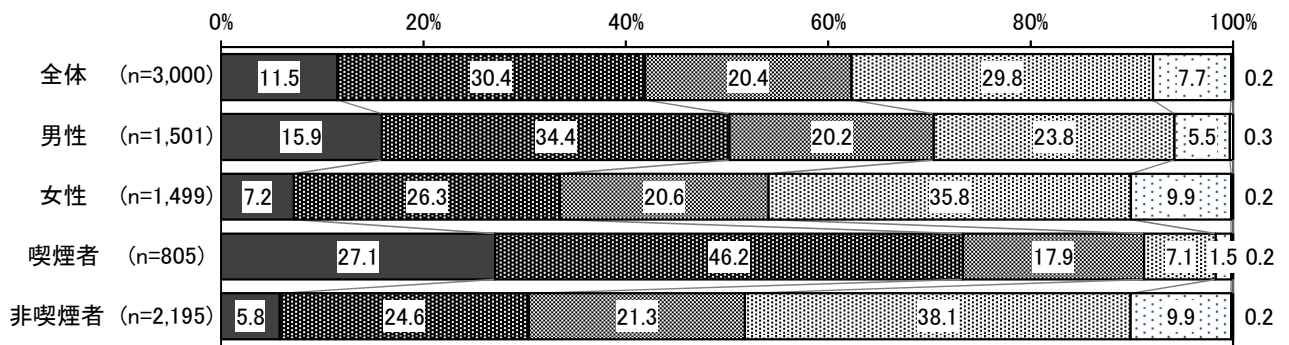


## Q7 たばこの煙に対する考え方

Q7 あなたは他人のたばこの煙をどう感じますか。

- ・ 他人のたばこの煙に不快感を感じる人（「不快感を感じる」「強い不快感を感じる」「体調不良を生じるほど不快感を感じる」の計）は全体の57.9%と、全体の約6割となっている。
- ・ 喫煙状況別に見ると、「特に何とも思わない」は非喫煙者の5.8%に対し、喫煙者は27.1%と、喫煙者の方が21.3ポイント高い。

■ 特に何とも思わない   ■ できれば受けたくない   ■ 不快感を感じる   ■ 強い不快感を感じる   □ 体調不良を生じるほど不快感を感じる   □ その他



	全体	特に何とも思わない	できれば受けたくない	不快感を感じる	強い不快感を感じる	体調不良を生じるほど不快感を感じる	その他
全体	3,000	11.5	30.4	20.4	29.8	7.7	0.2
男性	1,501	15.9	34.4	20.2	23.8	5.5	0.3
女性	1,499	7.2	26.3	20.6	35.8	9.9	0.2
男性20代	245	13.9	38.0	15.9	26.1	5.7	0.4
男性30代	283	12.0	33.6	25.4	23.7	5.3	-
男性40代	322	16.1	32.3	20.8	23.6	6.8	0.3
男性50代	272	21.3	36.4	14.3	22.1	5.5	0.4
男性60代	196	17.3	32.7	23.0	21.9	4.6	0.5
男性70代	183	14.2	33.9	22.4	25.7	3.8	-
女性20代	243	11.5	23.0	25.1	31.3	9.1	-
女性30代	272	5.5	23.5	18.4	41.2	11.0	0.4
女性40代	313	7.3	30.7	16.3	34.5	11.2	-
女性50代	258	7.4	23.6	19.4	38.4	11.2	-
女性60代	196	6.6	31.6	19.9	33.2	8.7	-
女性70代	217	4.6	25.3	26.7	35.5	6.9	0.9
喫煙者	805	27.1	46.2	17.9	7.1	1.5	0.2
非喫煙者	2,195	5.8	24.6	21.3	38.1	9.9	0.2
喫煙者×受動喫煙あり	618	24.6	46.8	19.6	7.9	1.0	0.2
喫煙者×受動喫煙なし	187	35.3	44.4	12.3	4.3	3.2	0.5
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	3.9	24.0	20.5	41.1	10.3	0.2
非喫煙者×受動喫煙なし	968	8.3	25.2	22.4	34.4	9.5	0.2

【比率の差】 n=30以上

全体 +10ポイント

全体 +5ポイント

全体 -5ポイント

全体 -10ポイント

## Q8 「加熱式たばこ」の受動喫煙リスク

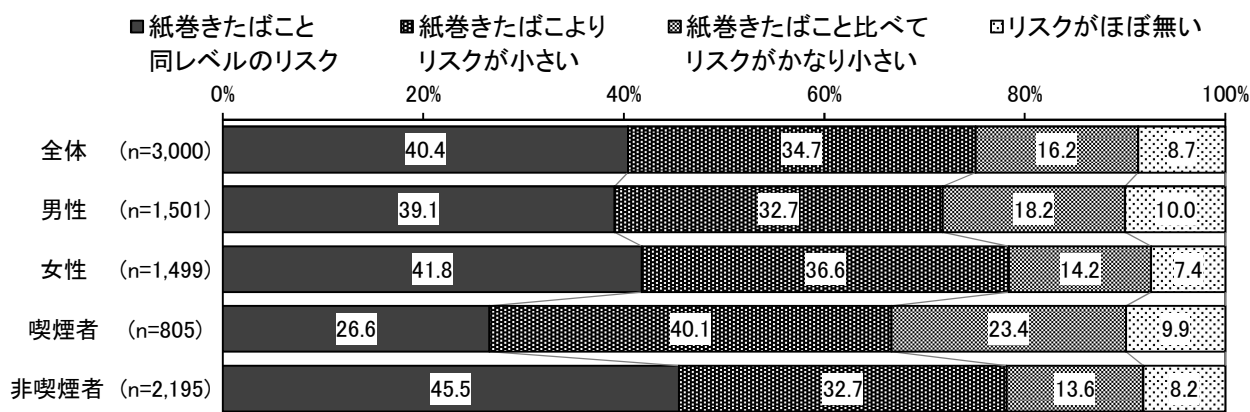
Q8 あなたは、「加熱式たばこ※」の受動喫煙リスクはどの程度あると思いますか。  
お気持ちに近いものを1つお選びください。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。

例：アイコス、グロー、プルーム・テック、パルズ等（電子タバコは含みません）

（※）厚生労働省の『加熱式たばこにおける科学的知見』によると、現時点の評価は、「加熱式たばこの主流煙に健康影響を与える有害物質が含まれていることは明らかであるが、販売されて間もないこともあり、現時点までに得られた科学的知見では、加熱式たばこの受動喫煙による将来の健康影響を予測することは困難。このため、今後も研究や調査を継続していくことが必要。」とされています。

- ・全体で見ると、「加熱式たばこ」の受動喫煙リスクについては、「紙巻きたばこと同レベルで周囲の人に受動喫煙リスクを与える」が40.4%と最も高い。
- ・喫煙状況別に見ると、「紙巻きたばこと同レベルで周囲の人に受動喫煙リスクを与える」と回答した人は、非喫煙者では45.5%であるのに対し、喫煙者が26.6%であった。



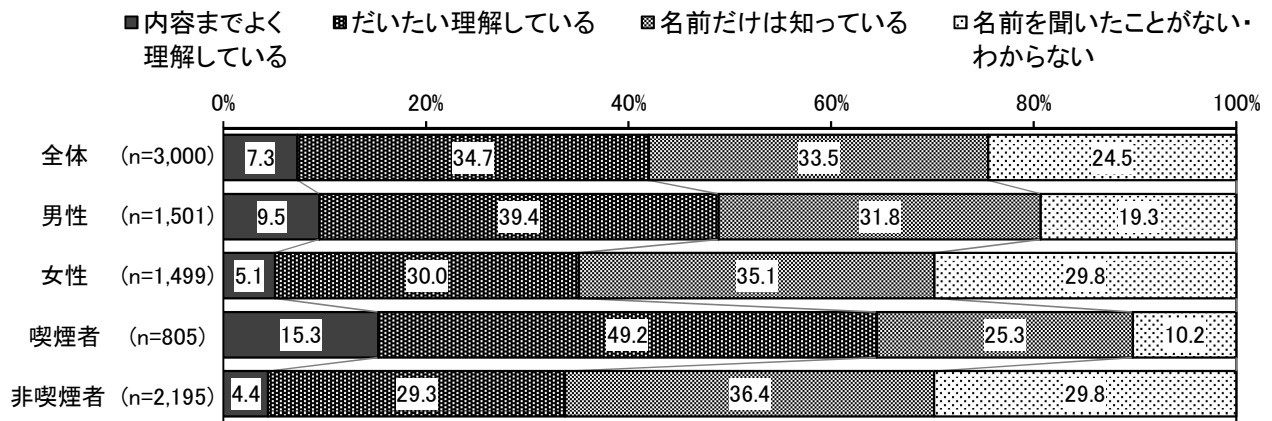
	全体	紙巻きたばこと同レベルのリスク	紙巻きたばこよりリスクが小さい	紙巻きたばこと比べてリスクがかなり小さい	リスクがほぼ無い
全体	3,000	40.4	34.7	16.2	8.7
男性	1,501	39.1	32.7	18.2	10.0
女性	1,499	41.8	36.6	14.2	7.4
男性20代	245	39.2	36.7	15.5	8.6
男性30代	283	41.0	30.4	17.0	11.7
男性40代	322	36.3	35.1	20.2	8.4
男性50代	272	37.9	32.7	17.6	11.8
男性60代	196	40.8	30.1	19.4	9.7
男性70代	183	41.0	29.5	19.7	9.8
女性20代	243	41.2	40.3	6.6	11.9
女性30代	272	46.7	34.9	12.5	5.9
女性40代	313	40.6	37.7	13.1	8.6
女性50代	258	42.6	37.2	15.5	4.7
女性60代	196	37.2	37.2	18.9	6.6
女性70代	217	41.0	31.8	20.7	6.5
喫煙者	805	26.6	40.1	23.4	9.9
非喫煙者	2,195	45.5	32.7	13.6	8.2
喫煙者×受動喫煙あり	618	28.3	41.1	22.5	8.1
喫煙者×受動喫煙なし	187	20.9	36.9	26.2	16.0
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	49.1	35.0	11.6	4.2
非喫煙者×受動喫煙なし	968	40.9	29.6	16.1	13.3

【比率の差】 n=30以上  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

## Q9 受動喫煙防止に関する新制度の認知

Q9 あなたは、新制度(国の健康増進法改正や東京都受動喫煙防止条例等の受動喫煙を防止するための対策)についてどの程度知っていますか。

- ・ 全体で見ると、「内容までよく理解している」「だいたい理解している」「名前だけは知っている」を合計した認知率は75.5%となっている。
- ・ 喫煙状況別に見ると、喫煙者は認知率が89.8%であるのに対し、非喫煙者は70.2%にとどまり、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人の認知率は58.9%と低い。



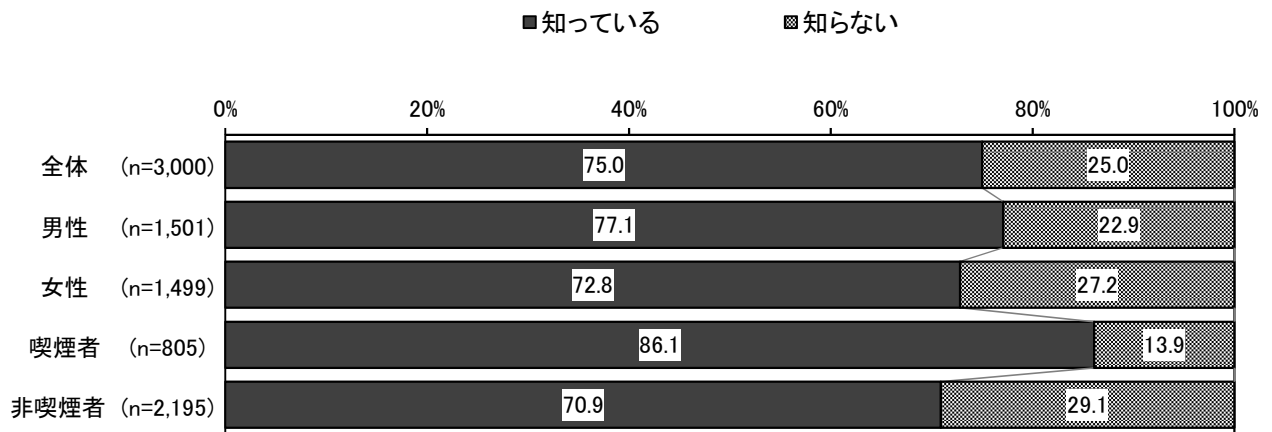
	全体	内容までよく理解している	だいたい理解している	名前だけは知っている	名前を聞いたことがない・わからない
全体	3,000	7.3	34.7	33.5	24.5
男性	1,501	9.5	39.4	31.8	19.3
女性	1,499	5.1	30.0	35.1	29.8
男性20代	245	12.7	36.7	26.5	24.1
男性30代	283	9.9	38.5	31.1	20.5
男性40代	322	9.3	43.2	30.4	17.1
男性50代	272	9.2	36.8	33.5	20.6
男性60代	196	9.2	42.9	35.7	12.2
男性70代	183	6.0	37.7	36.1	20.2
女性20代	243	7.8	28.8	31.3	32.1
女性30代	272	4.8	30.1	34.2	30.9
女性40代	313	4.5	31.0	31.9	32.6
女性50代	258	4.3	32.9	34.1	28.7
女性60代	196	4.6	24.0	42.9	28.6
女性70代	217	5.1	31.3	39.2	24.4
喫煙者	805	15.3	49.2	25.3	10.2
非喫煙者	2,195	4.4	29.3	36.4	29.8
喫煙者×受動喫煙あり	618	18.0	54.0	21.8	6.1
喫煙者×受動喫煙なし	187	6.4	33.2	36.9	23.5
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	5.7	36.7	36.8	20.9
非喫煙者×受動喫煙なし	968	2.8	20.0	36.1	41.1

【比率の差】 n=30以上  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

## Q10 「行政機関や病院などで屋内禁煙になったこと」の認知

Q10 昨年7月、行政機関や病院などでは、屋内禁煙となったことを知っていますか。

- ・「行政機関や病院などでは、屋内禁煙となったこと」について、全体では75.0%の認知率となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が86.1%であるのに対し、非喫煙者は70.9%となっている。



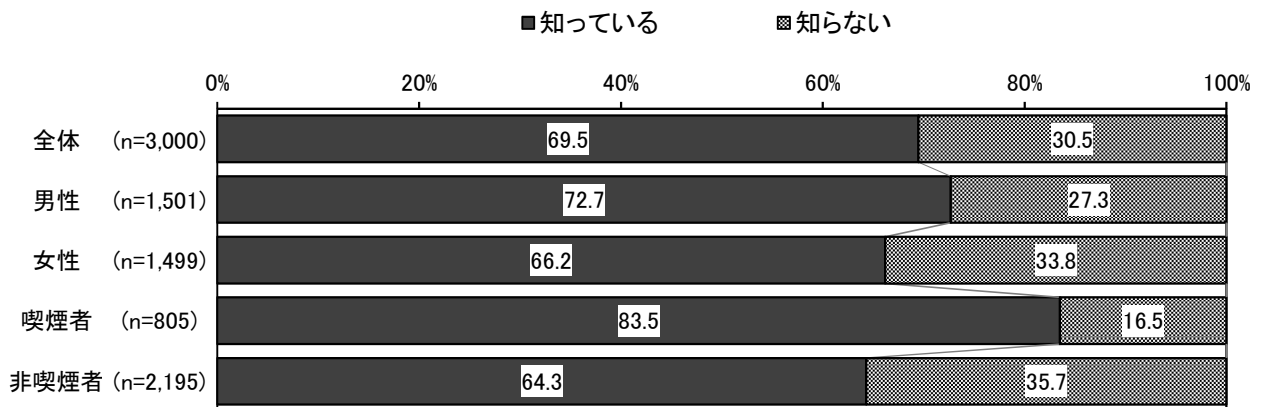
	全体	知っている	知らない
全体	3,000	75.0	25.0
男性	1,501	77.1	22.9
女性	1,499	72.8	27.2
男性20代	245	73.5	26.5
男性30代	283	67.8	32.2
男性40代	322	77.0	23.0
男性50代	272	77.2	22.8
男性60代	196	87.2	12.8
男性70代	183	85.2	14.8
女性20代	243	63.8	36.2
女性30代	272	67.6	32.4
女性40代	313	71.6	28.4
女性50代	258	75.2	24.8
女性60代	196	78.6	21.4
女性70代	217	83.4	16.6
喫煙者	805	86.1	13.9
非喫煙者	2,195	70.9	29.1
喫煙者×受動喫煙あり	618	90.5	9.5
喫煙者×受動喫煙なし	187	71.7	28.3
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	77.8	22.2
非喫煙者×受動喫煙なし	968	62.1	37.9

【比率の差】 n=30以上  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

## Q11 「保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙となったこと」の認知

Q11 昨年7月、保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙（敷地内の屋外も喫煙不可（努力義務））となったことを知っていますか。

- ・「保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙となったこと」について、全体では69.5%の認知率となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が83.5%であるのに対し、非喫煙者は64.3%となっており、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人の認知率は55.3%と低い。



	全体	知っている	知らない
全体	3,000	69.5	30.5
男性	1,501	72.7	27.3
女性	1,499	66.2	33.8
男性20代	245	69.4	30.6
男性30代	283	69.3	30.7
男性40代	322	70.8	29.2
男性50代	272	69.9	30.1
男性60代	196	80.6	19.4
男性70代	183	81.4	18.6
女性20代	243	58.8	41.2
女性30代	272	63.2	36.8
女性40代	313	63.6	36.4
女性50代	258	69.0	31.0
女性60代	196	70.9	29.1
女性70代	217	74.7	25.3
喫煙者	805	83.5	16.5
非喫煙者	2,195	64.3	35.7
喫煙者×受動喫煙あり	618	87.7	12.3
喫煙者×受動喫煙なし	187	69.5	30.5
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	71.5	28.5
非喫煙者×受動喫煙なし	968	55.3	44.7

【比率の差】 n=30以上

全体 +10ポイント

全体 +5ポイント

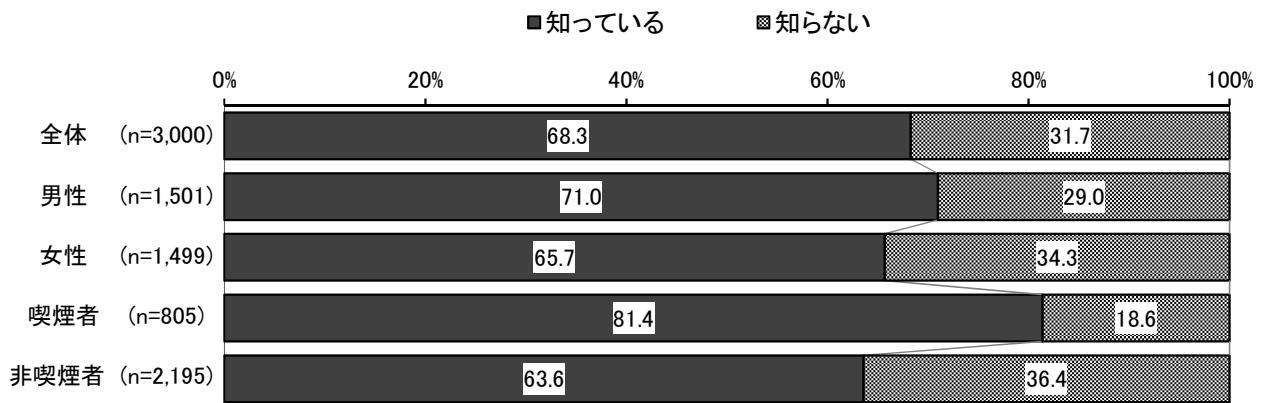
全体 -5ポイント

全体 -10ポイント

## Q12 「飲食店の店頭に、喫煙可否などの表示が義務化されたこと」の認知

Q12 昨年9月、飲食店の店頭に、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示の義務化が開始されたことを知っていますか。

- ・「飲食店の店頭に、喫煙可否などの表示が義務化されたこと」について、全体では68.3%の認知率となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が81.4%であるのに対し、非喫煙者は63.6%であり、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人の認知率は54.2%と低い。



	全体	知っている	知らない
全体	3,000	68.3	31.7
男性	1,501	71.0	29.0
女性	1,499	65.7	34.3
男性20代	245	66.9	33.1
男性30代	283	71.0	29.0
男性40代	322	70.2	29.8
男性50代	272	69.9	30.1
男性60代	196	76.5	23.5
男性70代	183	73.2	26.8
女性20代	243	65.4	34.6
女性30代	272	64.3	35.7
女性40代	313	63.3	36.7
女性50代	258	68.2	31.8
女性60代	196	63.8	36.2
女性70代	217	70.0	30.0
喫煙者	805	81.4	18.6
非喫煙者	2,195	63.6	36.4
喫煙者×受動喫煙あり	618	86.6	13.4
喫煙者×受動喫煙なし	187	64.2	35.8
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	70.9	29.1
非喫煙者×受動喫煙なし	968	54.2	45.8

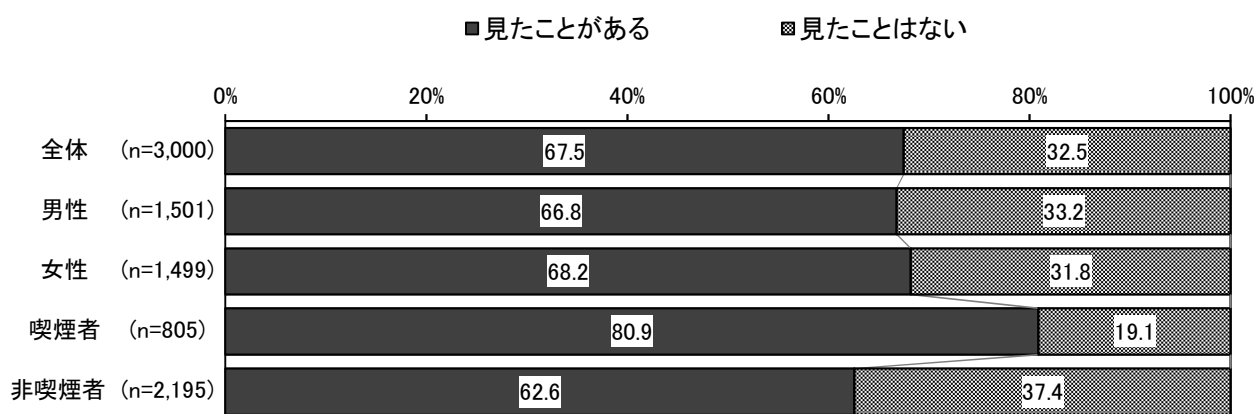
【比率の差】 n=30以上

- 全体 +10ポイント
- 全体 +5ポイント
- 全体 -5ポイント
- 全体 -10ポイント

### Q13 飲食店の店頭で喫煙に関する表示を見た経験の有無

Q13 あなたは、飲食店の店頭で、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示を見たことがありますか。

- ・全体で見ると、67.5%の人が「見たことがある」と回答している。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「見たことがある」が80.9%であるのに対し、非喫煙者は62.6%となっており、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人は53.1%と低い。



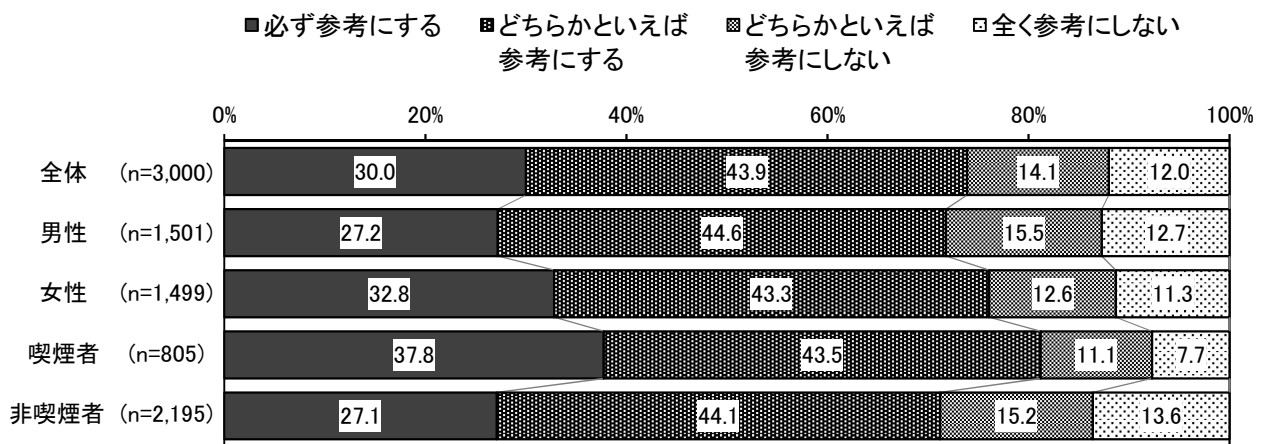
	全体	見たことがある	見たことはない
全体	3,000	67.5	32.5
男性	1,501	66.8	33.2
女性	1,499	68.2	31.8
男性20代	245	71.8	28.2
男性30代	283	73.9	26.1
男性40代	322	68.0	32.0
男性50代	272	59.9	40.1
男性60代	196	65.8	34.2
男性70代	183	58.5	41.5
女性20代	243	70.4	29.6
女性30代	272	69.9	30.1
女性40代	313	69.3	30.7
女性50代	258	65.5	34.5
女性60代	196	65.8	34.2
女性70代	217	67.3	32.7
喫煙者	805	80.9	19.1
非喫煙者	2,195	62.6	37.4
喫煙者×受動喫煙あり	618	86.4	13.6
喫煙者×受動喫煙なし	187	62.6	37.4
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	70.1	29.9
非喫煙者×受動喫煙なし	968	53.1	46.9

【比率の差】 n=30以上  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

## Q14 飲食店の店頭に掲出されている喫煙に関する表示の参考度合い

Q14 飲食店の店頭に掲出されている、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示を見て、あなたはその店を選ぶ際の参考にしますか。

- ・全体で見ると、参考にすると回答した人（「必ず参考にする」「どちらかといえば参考にする」の合計）は73.9%となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は参考にすると回答した人が81.2%であるのに対し、非喫煙者は71.2%であった。また、受動喫煙の経験がない人と比べると、受動喫煙の経験がある人の方が参考にする割合が高い。



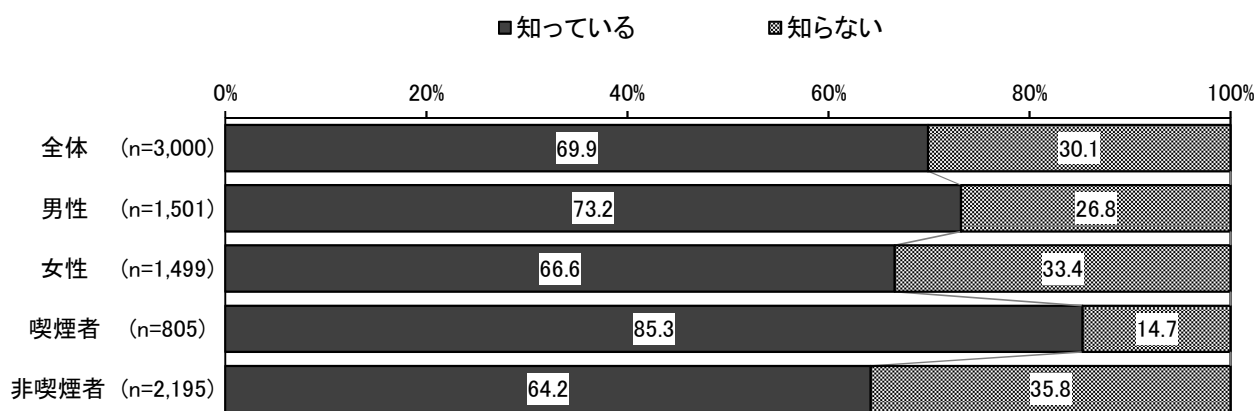
	全体	必ず参考にする	どちらかといえば参考にする	どちらかといえば参考にしない	全く参考にしない
全体	3,000	30.0	43.9	14.1	12.0
男性	1,501	27.2	44.6	15.5	12.7
女性	1,499	32.8	43.3	12.6	11.3
男性20代	245	19.2	48.2	17.1	15.5
男性30代	283	23.7	48.1	15.5	12.7
男性40代	322	32.6	44.1	14.6	8.7
男性50代	272	29.0	40.8	13.2	16.9
男性60代	196	30.1	41.8	16.3	11.7
男性70代	183	27.9	43.7	17.5	10.9
女性20代	243	28.0	46.1	10.3	15.6
女性30代	272	29.8	44.9	14.7	10.7
女性40代	313	32.9	43.5	12.5	11.2
女性50代	258	33.7	42.6	12.8	10.9
女性60代	196	32.7	40.8	15.8	10.7
女性70代	217	40.6	41.0	9.7	8.8
喫煙者	805	37.8	43.5	11.1	7.7
非喫煙者	2,195	27.1	44.1	15.2	13.6
喫煙者×受動喫煙あり	618	40.9	44.2	9.9	5.0
喫煙者×受動喫煙なし	187	27.3	41.2	15.0	16.6
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	31.1	46.3	14.4	8.1
非喫煙者×受動喫煙なし	968	22.0	41.3	16.1	20.6

【比率の差】 n=30以上  
 全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

## Q15 「飲食店は原則屋内禁煙になったこと」の認知

Q15 2020年4月1日から、飲食店は、原則屋内禁煙(基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可)となったことを知っていますか。

- ・「飲食店は原則屋内禁煙になったこと」について、全体では約7割の認知率となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が85.3%であるのに対し、非喫煙者は64.2%となっており、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人は55.6%と低い。



	全体	知っている	知らない
全体	3,000	69.9	30.1
男性	1,501	73.2	26.8
女性	1,499	66.6	33.4
男性20代	245	69.4	30.6
男性30代	283	70.0	30.0
男性40代	322	71.7	28.3
男性50代	272	74.6	25.4
男性60代	196	80.1	19.9
男性70代	183	76.0	24.0
女性20代	243	67.1	32.9
女性30代	272	65.1	34.9
女性40代	313	65.8	34.2
女性50代	258	67.8	32.2
女性60代	196	68.9	31.1
女性70代	217	65.9	34.1
喫煙者	805	85.3	14.7
非喫煙者	2,195	64.2	35.8
喫煙者×受動喫煙あり	618	90.9	9.1
喫煙者×受動喫煙なし	187	66.8	33.2
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	71.1	28.9
非喫煙者×受動喫煙なし	968	55.6	44.4

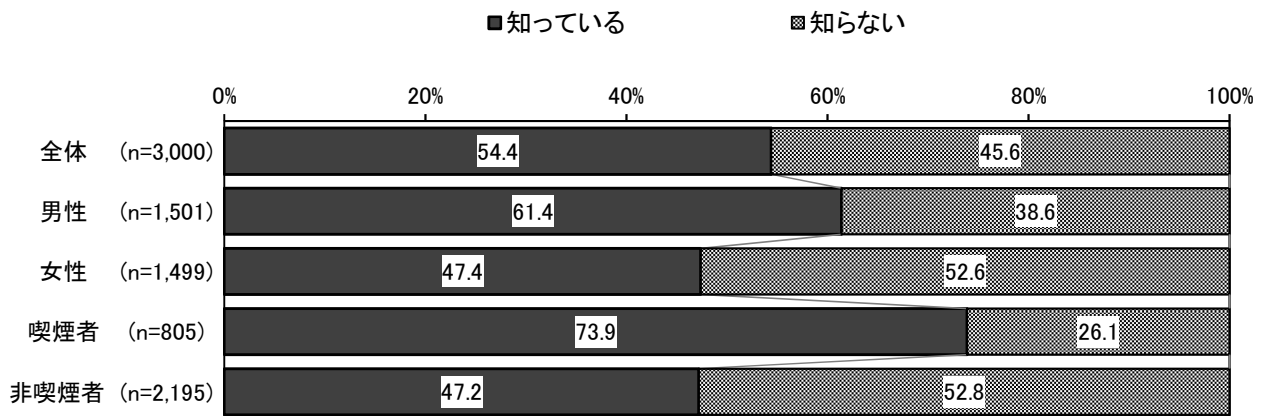
【比率の差】 n=30以上

- 全体 +10ポイント
- 全体 +5ポイント
- 全体 -5ポイント
- 全体 -10ポイント

## Q16 「2人以上が利用する施設は原則屋内禁煙となったこと」の認知

Q16 2020年4月1日から、多数の人(2人以上)が利用する施設(事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等)は、原則屋内禁煙(基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可)となったことを知っていますか。

- ・「2人以上が利用する施設は原則屋内禁煙となったこと」について、全体では54.4%の認知率となっている。
- ・喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が73.9%であるのに対し、非喫煙者は47.2%となっており、非喫煙者の中でも受動喫煙の経験がない人は38.0%と低い。



	全体	知っている	知らない
全体	3,000	54.4	45.6
男性	1,501	61.4	38.6
女性	1,499	47.4	52.6
男性20代	245	53.1	46.9
男性30代	283	62.2	37.8
男性40代	322	59.9	40.1
男性50代	272	59.2	40.8
男性60代	196	71.4	28.6
男性70代	183	66.1	33.9
女性20代	243	48.1	51.9
女性30代	272	43.4	56.6
女性40代	313	46.0	54.0
女性50代	258	50.4	49.6
女性60代	196	48.5	51.5
女性70代	217	48.8	51.2
喫煙者	805	73.9	26.1
非喫煙者	2,195	47.2	52.8
喫煙者×受動喫煙あり	618	79.3	20.7
喫煙者×受動喫煙なし	187	56.1	43.9
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	54.4	45.6
非喫煙者×受動喫煙なし	968	38.0	62.0

【比率の差】 n=30以上

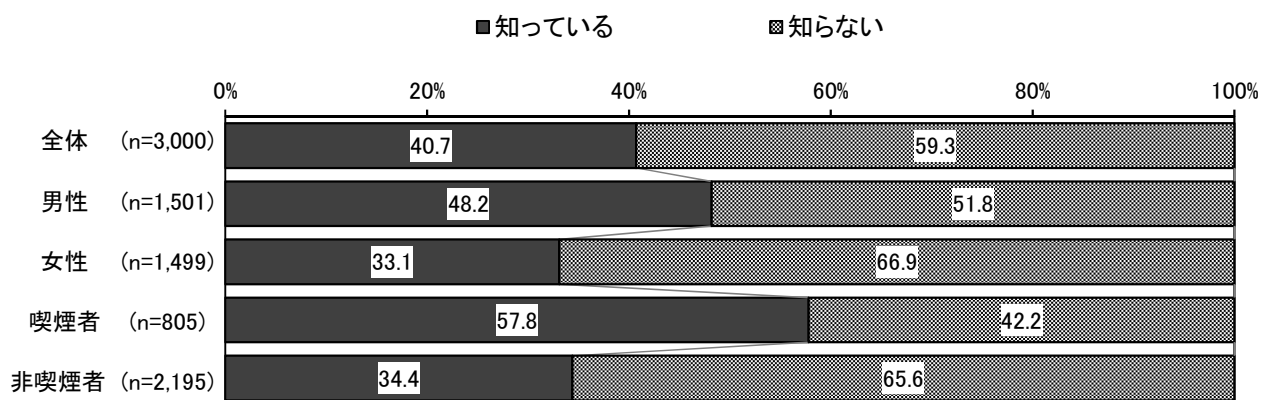
- 全体 +10ポイント
- 全体 +5ポイント
- 全体 -5ポイント
- 全体 -10ポイント

## Q17 「法律や条例に違反した場合、指導や過料の対象になること」の認知

Q17 法律や条例に違反した場合、保健所等による指導や過料<sup>※</sup>等の対象になることを知っていますか。

※ 違反者に制裁として科せられるもの。金額は違反内容により異なります。

- ・ 全体で見ると、「知っている」の回答割合は40.7%と、「知らない」の59.3%を下回っている。
- ・ 喫煙状況別に見ると、喫煙者は「知っている」が57.8%であるのに対し、非喫煙者は34.4%である。



	全体	知っている	知らない
全体	3,000	40.7	59.3
男性	1,501	48.2	51.8
女性	1,499	33.1	66.9
男性20代	245	47.3	52.7
男性30代	283	54.4	45.6
男性40代	322	45.3	54.7
男性50代	272	46.7	53.3
男性60代	196	49.0	51.0
男性70代	183	46.4	53.6
女性20代	243	37.4	62.6
女性30代	272	34.9	65.1
女性40代	313	31.3	68.7
女性50代	258	31.8	68.2
女性60代	196	28.1	71.9
女性70代	217	34.6	65.4
喫煙者	805	57.8	42.2
非喫煙者	2,195	34.4	65.6
喫煙者 × 受動喫煙あり	618	63.6	36.4
喫煙者 × 受動喫煙なし	187	38.5	61.5
非喫煙者 × 受動喫煙あり	1,227	40.7	59.3
非喫煙者 × 受動喫煙なし	968	26.3	73.7

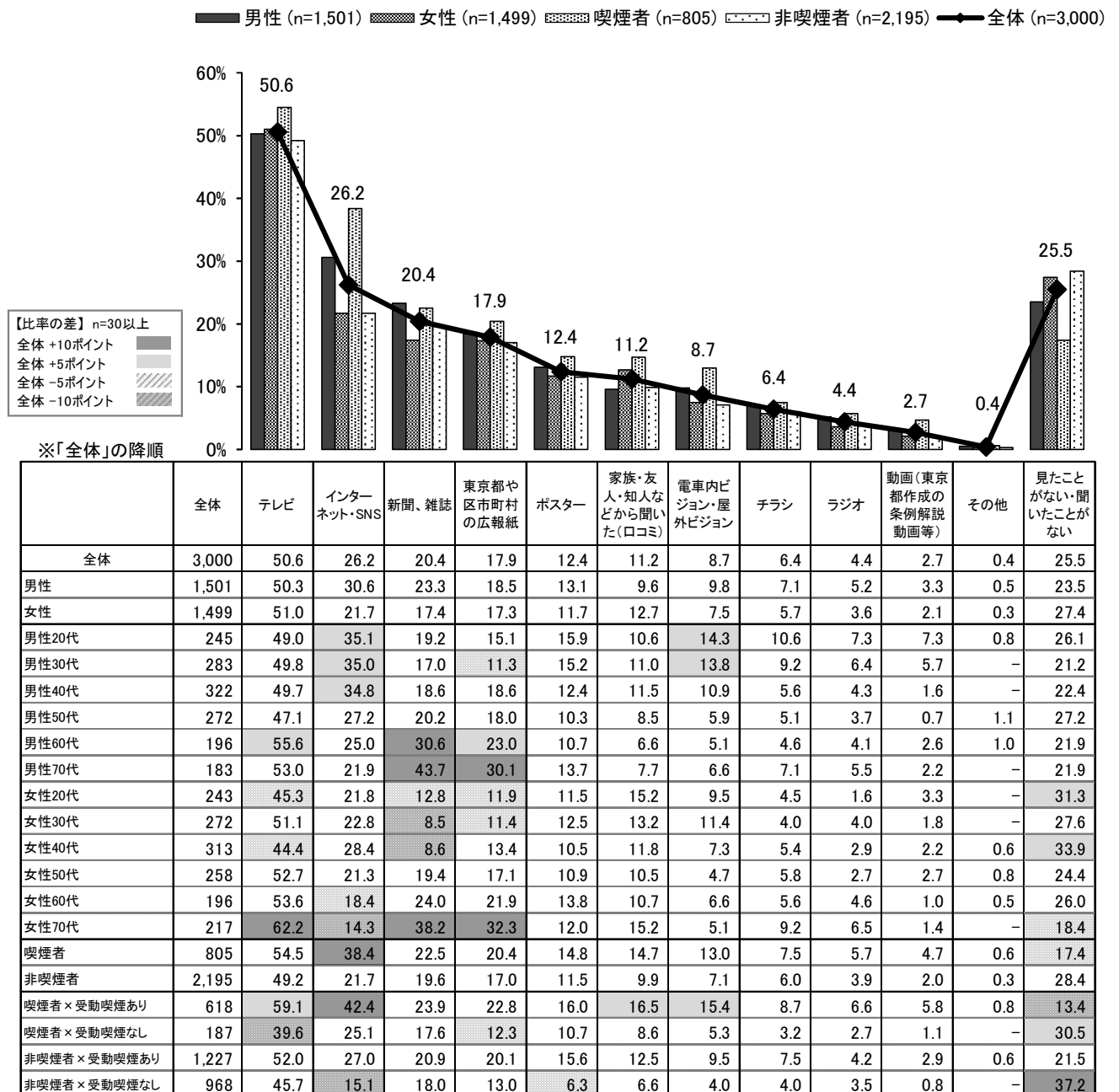
全体 +10ポイント	■
全体 +5ポイント	▒
全体 -5ポイント	▓
全体 -10ポイント	▔

## Q18 見聞きした東京都の広報活動

Q18 受動喫煙防止条例を周知するため、都ではさまざまな広報を行っています。

以下のうち、あなたが見たり、聞いたりしたことがあるものについてお答えください。(いくつでも)

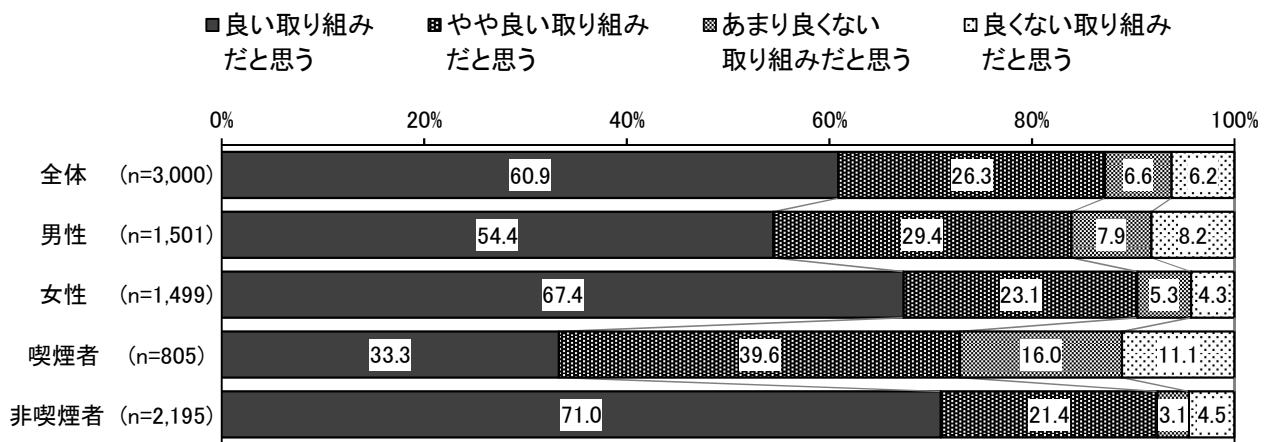
- ・ 見聞きした広報活動として、全体で最も多いのは「テレビ」50.6%、次いで「インターネット・SNS」26.2%、「新聞・雑誌」20.4%と続いている。
- ・ 「インターネット・SNS」の回答割合は男性の20代～40代で高く、「テレビ」「新聞、雑誌」「東京都や区市町村の広報紙」では男女ともに60代、70代で他の年代と比べて高い傾向がある。
- ・ 「見たことがない・聞いたことがない」の割合は、喫煙者(17.4%)と比べると非喫煙者(28.4%)の方が高く、特に非喫煙者で受動喫煙の経験がない人は37.2%と、全体(25.5%)と比べて11.7ポイント高い。



## Q19 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価

Q19 これまでにあげた東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについて、あなたはどのように思いますか。お気持ちに近いものを1つお選びください。

- ・ 全体で見ると、良い取り組みだと思うと回答した人（「良い取り組みだと思う」「やや良い取り組みだと思う」の合計）は87.2%となっている。
- ・ 喫煙状況別に見ると、喫煙者は良い取り組みだと思うと回答した人（「良い取り組みだと思う」「やや良い取り組みだと思う」の計）が72.9%であるのに対し、非喫煙者は92.4%であり、非喫煙者の方が取り組みへの評価が高い。



	全体	良い取り組みだと思う	やや良い取り組みだと思う	あまり良くない取り組みだと思う	良くない取り組みだと思う
全体	3,000	60.9	26.3	6.6	6.2
男性	1,501	54.4	29.4	7.9	8.2
女性	1,499	67.4	23.1	5.3	4.3
男性20代	245	45.7	42.4	4.1	7.8
男性30代	283	51.2	33.6	7.4	7.8
男性40代	322	52.8	26.4	11.8	9.0
男性50代	272	50.7	27.6	9.6	12.1
男性60代	196	62.8	23.5	6.6	7.1
男性70代	183	70.5	20.2	6.0	3.3
女性20代	243	59.3	28.8	4.9	7.0
女性30代	272	68.0	23.9	3.7	4.4
女性40代	313	60.7	26.5	8.0	4.8
女性50代	258	67.8	22.5	7.0	2.7
女性60代	196	71.4	20.9	5.1	2.6
女性70代	217	81.1	13.4	1.8	3.7
喫煙者	805	33.3	39.6	16.0	11.1
非喫煙者	2,195	71.0	21.4	3.1	4.5
喫煙者×受動喫煙あり	618	35.8	40.3	15.7	8.3
喫煙者×受動喫煙なし	187	25.1	37.4	17.1	20.3
非喫煙者×受動喫煙あり	1,227	74.6	21.0	2.8	1.6
非喫煙者×受動喫煙なし	968	66.5	21.8	3.6	8.1

【比率の差】 n=30以上

全体 +10ポイント  
 全体 +5ポイント  
 全体 -5ポイント  
 全体 -10ポイント

## Q20 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価の理由(良い取り組みと感じた人の意見)

Q20 前問でお答えの理由をご記入ください。

- 良い取り組みと感じている人(Q19で「良い取り組みだと思う」「やや良い取り組みだと思う」と回答した人:2,615人(うち喫煙者587人、非喫煙者2,028人))の回答理由・意見

- ・ 良い取り組みと感じた理由としては、以下の点が多く見られた。
  - ◆自身や家族・子どもの健康のため／受動喫煙(副流煙)の防止のため  
(約879件:うち喫煙者156件、非喫煙者723件)
  - ◆たばこや煙に対する嫌悪感  
(約393件:うち喫煙者21件、非喫煙者372件)
  - ◆非喫煙者や周囲への配慮  
(約285件:うち喫煙者97件、非喫煙者188件)
  - ◆もっと厳しくても良い／罰則・取り締まりの強化  
(約71件:うち喫煙者5件、非喫煙者66件)
- ・ 良い取り組みと感じた人のうちの22.4%を占める喫煙者からは、受動喫煙の健康への影響を認識し、非喫煙者や周囲への配慮のために一定のルールが必要といった意見が見られた。
- ・ 非喫煙者の意見においては、たばこや煙に対する嫌悪感が目立ち、良い取り組みであると評価しながらも、更に厳しい取り締まりや罰則の強化を求める意見が多く見られた。

### ＜コメント例＞

#### ◆自身や家族・子どもの健康のため／受動喫煙(副流煙)の防止のため

- ・ 健康に害を及ぼすものなので、受動喫煙がなくなるに越したことはないと思います。
- ・ 妊婦や子どもにとって、受動喫煙は良くない。何よりも喫煙者の健康面、特にガン発症率が抑えられると思うから。
- ・ 禁煙は健康維持に必要だし、禁煙場所が多いのは嬉しい。ただ、たばこが好きで吸いたい人の権利も全面否定はできないと思う。
- ・ 自分は喫煙者ではあるが、子ども等に副流煙は悪影響を及ぼしてしまうのは良くないため。

#### ◆たばこや煙に対する嫌悪感

- ・ 自分自身がたばこのにおいが嫌いなのでそういう取り組みは大いに受け入れられる。
- ・ すべての人に百害あって一利なし。
- ・ 禁煙した身からしたら、たばこのにおいが気になるようになったから。
- ・ 吸うことが自由で権利なら、吸わない自由と煙を吸わされない権利(受動喫煙阻止)も主張したい。
- ・ 屋内でもたばこのにおいが気になることがほとんどなくなった。

#### ◆非喫煙者や周囲への配慮

- ・ 吸わない人にとっては迷惑な行為であるし、メリハリをつけた場所で遠慮なく吸いたい。
- ・ 喫煙していて受動喫煙の被害を受けさせてしまうのは申し訳ないと思っているから。
- ・ 子どもや吸わない人の方が多いわけだから当然の取り組みだと思う。

#### ◆もっと厳しくても良い／罰則・取り締まりの強化

- ・ 日本は欧米先進国やシンガポール、タイよりもまだまだ遅れている。強制力をもった罰則を強化してほしい。
- ・ すべての施設、飲食店など禁止にしてほしい。
- ・ 罰則がないと人は変わらない。罰則を設け、吸っていい場所、他人に迷惑をかけない場所を確立すればいいと思う。  
(※東京都注:規定に違反した場合、保健所等による指導等のほか、過料の対象となる場合があります。)

#### ◆その他の意見

- ・ 不快感を覚えても注意できない時があるので、ルールとしてしっかり縛りを設けてほしい。
- ・ たばこの危険性を啓蒙するためにもいい取り組みなので。

## Q20 東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについての評価の理由(良くない取り組みと感じた人の意見)

Q20 前問でお答えの理由をご記入ください。

- 良くない取り組みと感じている人(Q19で「良くない取り組みだと思う」「あまり良くない取り組みだと思う」と回答した人:385人(うち喫煙者218人、非喫煙者167人)の回答理由・意見

・ 良くない取り組みと感じた理由としては、以下の点が多く見られた。

### ◆喫煙者は不便／気の毒

(約64件:うち喫煙者52件、非喫煙者12件)

### ◆厳しすぎる／やりすぎ

(約58件:うち喫煙者42件、非喫煙者16件)

### ◆喫煙場所の確保も必要

(約29件:うち喫煙者28件、非喫煙者1件)

- ・ 喫煙者からは、喫煙場所が制限されたことによる不便さや不満の声が多く出ており、非喫煙者からもそうした状況を気の毒に感じているといった意見が見られた。
- ・ 喫煙できる場所が少なくなったことにより、路上喫煙や吸殻のポイ捨てが増えるなど、マナーの低下を指摘する意見が見られた。

## 《コメント例》

### ◆喫煙者は不便／気の毒

- ・ 分室にして分けできれば室内でも良いと思うが、店舗を見るとほとんどのお店で吸えない。喫煙者は吸える場所がなくかわいそう。
- ・ 受動喫煙は理解できるが喫煙者の権利がないがしろにされているように思う。どうせやるならばこ自体を法律で禁止すれば良い。販売されているのに使用できないのは矛盾を感じます。
- ・ 喫煙の自由も尊重されるべきだと思うから。
- ・ 高いたばこ税を払っているのだから少しは喫煙者のことを考えてほしい。

### ◆厳しすぎる／やりすぎ

- ・ これまでも分煙できていたと思うのでやりすぎ。
- ・ 喫煙は罪ではないのに、ただただ締め出すようなやり方が残念だと思う。
- ・ 規制しすぎ。店の売上減に直結すると思う。
- ・ 全てを規制されるようなことがとても不愉快に思う。禁煙権もあれば喫煙権もある。周りに配慮して喫煙もするようにすればいいわけで、全て喫煙者が悪いという風潮を良く思わない。

### ◆喫煙場所の確保も必要

- ・ 喫煙者であるが、他人に迷惑はかけたくないので喫煙場所探しに苦慮することが多い。
- ・ 喫煙所が少なすぎる、喫煙所にベンチや屋根がなく、狭い。
- ・ 禁煙を推進するのであれば、喫煙スペースを同時に設け、そこ以外で喫煙した場合に罰則を設けるのが適切だと思う。
- ・ 喫煙できる箇所が少なくなることにより、路上喫煙やマナーの悪い人が多くなったと思う。ある程度吸える場所を作らないと逆効果。

### ◆その他の意見

- ・ 結局喫煙可能なお店があるなど例外が認められていて、制度として不十分。
- ・ 取り組みが伝わっていないと思う。受動喫煙は危険という言葉だけが独り歩きしている感。
- ・ 喫煙は違法ではありません。喫煙を規制するなら、健康やその他の害をまき散らす、飲酒、自動車の排ガスなどにも厳しく対処すべきだと思います。
- ・ 飲食店では気兼ねなく吸いたい。

## Q21 「受動喫煙」防止の施策推進について、東京都への意見・要望

Q21 『受動喫煙』を防止するための施策をすすめるために、東京都へのご意見・ご要望をどんなことでもかまいませんので、ご記入ください。

### 《コメント内容 TOP3》

#### ◆ 「取り締まり・罰則の強化／もっと厳しくしてほしい」

- ・ 取り締まりパトロールや罰則について、ほとんど機能していないことを指摘する意見が出ていた。また、さらに厳しい規制を望む意見が多く見られた。
- ・ 高額な罰金を科すなど、罰則の強化を望む意見もあった。

#### ◆ 「路上喫煙(歩きたばこ)やポイ捨ての取り締まり強化」

- ・ 歩きたばこや自転車に乗りながらのたばこといった、路上喫煙に対して取り締まりの強化を望む意見が多く見られた。
- ・ 条例の施行により喫煙できる場所が減ったことで、路上喫煙や歩きたばこ、公園などでの喫煙や吸殻のポイ捨てが増えたという意見もあった。

#### ◆ 「喫煙場所の設置・要望」

- ・ 分煙の徹底のためにも屋内外に喫煙場所を増やしてほしいという意見が、喫煙者だけでなく、非喫煙者からも出ていた。
- ・ 喫煙場所の数を増やすというだけでなく、煙が外部が漏れないように周りをしっかり囲ったり、エアカーテンや内部に空気清浄機を設けるなど、喫煙場所の設備改善を望む意見が見られた。
- ・ 屋外の喫煙場所については、店舗前や通路近くなど、場所によっては受動喫煙につながる場合があるとの意見もあった。

## Q21 「受動喫煙」防止の施策推進について、東京都への意見・要望

Q21 『受動喫煙』を防止するための施策をすすめるために、東京都へのご意見・ご要望をどんなことでもかまいませんので、ご記入ください。

### 《その他のコメント》

#### ◆「たばこの販売・たばこ税」

- ・ 非喫煙者を中心に、たばこの販売自体をやめるべきといった意見があった。
- ・ たばこ税を上げ、たばこの販売価格を高額にすることで、喫煙をやめさせる方向へ持っていく施策を進めるべきという意見が見られた。また、たばこ税の税込により喫煙場所の設置や禁煙治療の補助を行うといった提案の意見もあった。

#### ◆「行政・メディアによる周知・PR」

- ・ テレビCMや電車内・街頭ビジョンなど、様々なメディアを使った情報の発信を行い、受動喫煙の健康被害の周知や喫煙者へのマナー啓発など、積極的な広報活動を望む意見が見られた。
- ・ 子どもの頃からの教育が大事であるという意見や、学校教育への取り入れや学校で講演を行うなどといった意見もあった。
- ・ 今回のアンケートで取り組みの詳細を初めて知ったというコメントもあった。

#### ◆「取り組みへの賛同・推進希望」

- ・ 取り組みをこのまま継続して欲しいという意見の他、更に積極的に進めてほしい、頑張ってもらいたいといった意見があった。
- ・ 一方で、厳しすぎるとの意見もあり、加熱式たばこや電子たばこに対する規制は緩めてほしいとの意見もあった。

#### ◆「喫煙者への配慮」

- ・ 喫煙が違法でない以上、喫煙者への理解や配慮も必要であるといった意見は非喫煙者からも出ていた。
- ・ 受動喫煙防止を進めていくためには、やみくもに禁止するだけでなく、一定数の喫煙所の設置や分煙のルールを整えるなど、喫煙者の権利も考慮する必要がある、喫煙者と非喫煙者の共存を目指すべきといった意見が見られた。

## Q21 「受動喫煙」防止の施策推進について、東京都への意見・要望

Q21 『受動喫煙』を防止するための施策をすすめるために、東京都へのご意見・ご要望をどんなことでもかまいませんので、ご記入ください。

### 《その他のコメント》

#### ◆「飲食店の対策」

- ・ 店頭の喫煙可否の表示を徹底するよう指導を望む意見や、分煙を実施していなかったり、煙が漏れるなど完全でないケースもあり、取り締まりの強化を望む意見があった。
- ・ 喫煙ブースを作るための補助金や、対策することにより売上が落ちてしまった店への補償を行うといった提案の意見もあった。
- ・ 愛煙家だけの喫茶店や全面喫煙可の居酒屋を望む意見もあった。
- ・ 分煙化が進み、以前より飲食店が利用しやすくなったというコメントもあった。

#### ◆「自宅での受動喫煙」

- ・ 集合住宅のベランダや換気扇下の喫煙で、煙が室内に入ってくることによる受動喫煙を訴える意見が見られ、取り締まりや規制を望む意見があった。

#### ◆「新型コロナウイルスに関わる意見」

- ・ 新型コロナウイルス対策と関連させた喫煙の健康リスクを周知するといった提案の意見があった。
- ・ 狭い喫煙スペースで、密になることを心配するコメントもあった。

## <参考> 調査票

[必須]

F1 あなたの性別をお知らせください。

男性

女性

-----<改ページ>-----

[必須]

F2 あなたの年齢をお知らせください。

19歳以下

20～29歳

30～39歳

40～49歳

50～59歳

60～69歳

70～79歳

80歳以上

-----<改ページ>-----

[必須]

F3 あなたのお住まいの都道府県をお知らせください。

東京

東京以外

-----<改ページ>-----

[必須]

F4 お住まいの地域を1つだけお選びください。

- 区中央部（千代田区、中央区、港区、文京区、台東区）
- 区南部（品川区、大田区）
- 区西南部（目黒区、世田谷区、渋谷区）
- 区西部（新宿区、中野区、杉並区）
- 区西北部（豊島区、北区、板橋区、練馬区）
- 区東北部（荒川区、足立区、葛飾区）
- 区東部（墨田区、江東区、江戸川区）
- 西多摩（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町）
- 南多摩（八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市）
- 北多摩西部（立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市）
- 北多摩南部（武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市）
- 北多摩北部（小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市）
- 島しょ（大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村）

-----<改ページ>-----

[必須]

F5 あなたの婚姻状況をお知らせください。

- 未婚
- 既婚

-----<改ページ>-----

[必須]

F6 あなたには、お子様がいらっしゃいますか。

- いる
- いない

-----<改ページ>-----

[必須]

F7 あなたの職業として当てはまるものを1つお選びください。

会社員（事務系）

会社員（技術系）

会社員（その他）

経営者・役員

自営業

自由業

公務員

専業主婦（主夫）

パート・アルバイト

学生

その他

無職

-----<改ページ>-----

[必須]

Q1 あなたは、たばこ（加熱式たばこ\*を除く。紙巻きたばこ、葉巻、水たばこ等）を吸いますか。

\*「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。

例：アイコス、グロー、ブルーム・テック、パリス等（電子タバコは含みません）

- 毎日吸っている
- とどき吸う日がある
- 以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない
- 吸わない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q2 あなたは、加熱式たばこ\*を吸いますか。

\*「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。

例：アイコス、グロー、ブルーム・テック、パリス等（電子タバコは含みません）

- 毎日吸っている
- とどき吸う日がある
- 以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない
- 吸わない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】 Q1で『1.毎日吸っている』～『2.とどき吸う日がある』 いずれかを選択した または Q2で『1.毎日吸っている』～『2.とどき吸う日がある』 いずれかを選択した方のみ
---

Q1、Q2のいずれか、または両方で、「毎日吸っている」または「とどき吸う日がある」と回答した方にお尋ねします。

[必須]

Q3 あなたは、今後、禁煙するつもりはありますか。

		禁煙する予定がある (時期も決まっている)	いつか禁煙する つもりがある (時期は決まっていない)	禁煙するつもりはない
たばこ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
加熱式たばこ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

-----<改ページ>-----

Q3で「禁煙する予定がある（時期も決まっている）」または「いつか禁煙するつもりがある（時期は決まっていない）」と回答した方にお尋ねします。

[必須]

Q3-1 禁煙しようと思う理由は何ですか。あてはまるものを全てお選びください。（複数回答可）

法律・条例が改正され、屋内が原則禁煙となったため

自分の健康のため

家族・パートナーの健康のため

家族・パートナーにやめるように言われたため

妊娠した・子どもが産まれる（産まれた）ため

職場で禁煙を求められたため

喫煙できる場所が減ったため

たばこ代が高いため

においが気になるため

その他

----<改ページ>-----

[必須]

Q4 あなたは、受動喫煙\*が健康に影響することを知っていますか。

\*「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といいます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

知っている

知らなかった

----<改ページ>-----

[必須]

Q5 受動喫煙\*とは、「室内またはこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされること」をいいます。

あなたは、おおよそ1年の間に受動喫煙を経験しましたか。

\*「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といいます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

経験した

経験しなかった

----<改ページ>-----

Q5で「経験した」と回答した方にお尋ねします。

[必須]

Q6 どこで受動喫煙を経験しましたか。（複数回答可）

日中に利用した飲食店（レストラン・喫茶店・居酒屋等）

夜利用した飲食店（レストラン・喫茶店・居酒屋等）

商業施設（百貨店・デパート・ショッピングモール・スーパー・小売店等）

宿泊施設（ホテル・旅館等）

娯楽施設（パチンコ店、ゲームセンター等）

駅・空港等

保育所・幼稚園・学校等

官公庁・病院等

職場

路上

その他

----<改ページ>-----

[必須]

Q7 あなたは他人のたばこの煙をどう感じますか。

- 特に何とも思わない
- できれば受けたくない
- 不快感を覚える
- 強い不快感を覚える
- 体調不良を生じるほど不快感を覚える
- その他

-----<改ページ>-----

[必須]

Q8 あなたは、「加熱式たばこ\*」の受動喫煙リスクはどの程度あると思いますか。  
お気持ちに近いものを1つお選びください。

\*「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。

例：アイコス、グロー、プルーム・テック、パリス等  
(電子タバコは含みません)

- 加熱式たばこは、紙巻きたばこと同レベルで周囲の人に受動喫煙リスクを与える
- 加熱式たばこは、紙巻きたばこと比べて、周囲の人への受動喫煙リスクが小さい
- 加熱式たばこは、紙巻きたばこと比べて、周囲の人への受動喫煙リスクがかなり小さい
- 加熱式たばこは、周囲の人への受動喫煙リスクがほぼ無い

-----<改ページ>-----

[必須]

Q9 あなたは、新制度（国の健康増進法改正や東京都受動喫煙防止条例等の受動喫煙を防止するための対策）についてどの程度知っていますか。

- 内容までよく理解している
- だいたい理解している
- 名前だけは知っている
- 名前を聞いたことがない・わからない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q10 昨年7月、行政機関や病院などでは、屋内禁煙となったことを知っていますか。

知っている

知らない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q11 昨年7月、保育所・幼稚園・学校などは、敷地内完全禁煙（敷地内の屋外も喫煙不可（努力義務））となったことを知っていますか。

知っている

知らない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q12 昨年9月、飲食店の店頭で、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示の義務化が開始されたことを知っていますか。

知っている

知らない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q13 あなたは、飲食店の店頭で、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示を見たことがありますか。

見たことがある

見たことはない

-----<改ページ>-----

[必須]

Q14 飲食店の店頭に掲出されている、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示を見て、あなたはその店を選ぶ際の参考にしますか。

- 必ず参考にする
- どちらかといえば参考にする
- どちらかといえば参考にしない
- 全く参考にしない

----<改ページ>-----

[必須]

Q15 2020年4月1日から、飲食店は、原則屋内禁煙（基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可）となったことを知っていますか。

- 知っている
- 知らない

----<改ページ>-----

[必須]

Q16 2020年4月1日から、多数の人（2人以上）が利用する施設（事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等）は、原則屋内禁煙（基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可）となったことを知っていますか。

- 知っている
- 知らない

----<改ページ>-----

[必須]

Q17 法律や条例に違反した場合、保健所等による指導や過料\*等の対象になることを知っていますか。

\*違反者に制裁として科せられるもの。金額は違反内容により異なります。

- 知っている
- 知らない

----<改ページ>-----

[必須]

Q18 受動喫煙防止条例を周知するため、都ではさまざまな広報を行っています。  
以下のうち、あなたが見たり、聞いたりしたことがあるものについてお答えください。  
(複数回答可)

- テレビ
- 新聞、雑誌
- インターネット・SNS
- ラジオ
- 電車内ビジョン・屋外ビジョン
- 東京都や区市町村の広報紙
- チラシ
- ポスター
- 動画（東京都作成の条例解説動画等）
- 家族・友人・知人などから聞いた（口コミ）
- その他
- 見たことがない・聞いたことがない

----<改ページ>-----

[必須]

Q19 これまでにあげた東京都の受動喫煙防止条例の取り組みについて、あなたはご  
いますか。  
お気持ちに近いものを1つお選びください。

- 良い取り組みだと思う
- やや良い取り組みだと思う
- あまり良くない取り組みだと思う
- 良くない取り組みだと思う

----<改ページ>-----

Q20 前問で [回答：Q19] とお答えの理由をご記入ください。

----<改ページ>-----

Q21 『受動喫煙』を防止するための施策をすすめるために、東京都へのご意見・ご要望を  
どんなことでもかまいませんので、ご記入ください。

----<改ページ>-----